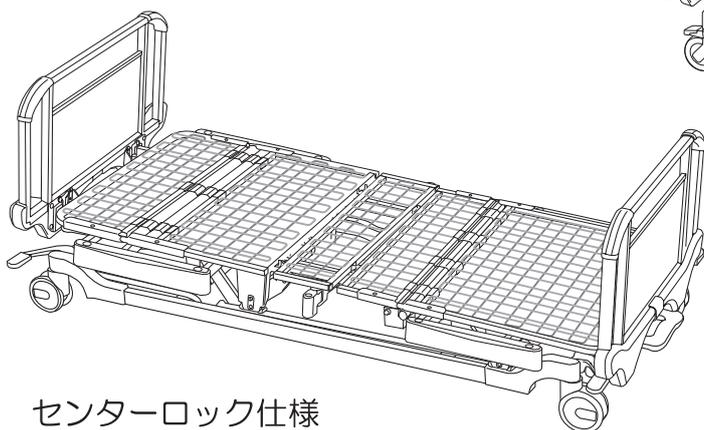
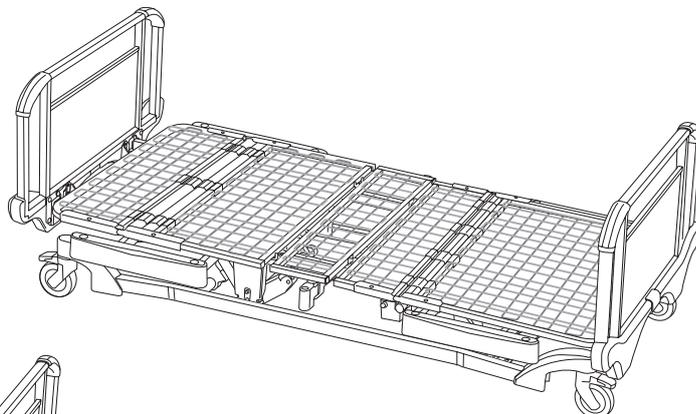


# 取扱説明書

## 医療施設用電動ベッド



センターロック仕様



4輪ロック仕様

### ● 2モーターベッド

(P300-2シリーズ)

### ● 2モーターポジショニングベッド

(P300-6シリーズ)

### ● 3モーターベッド

(P300-3シリーズ)

### ● 3モーターポジショニングベッド

(P300-7シリーズ)

この度は医療施設用電動ベッド「P300シリーズ」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。この「取扱説明書」は、組み立て・ご使用前に必ずお読みいただき、正しくご使用ください。

- 介護が必要な方がご使用になる場合は、介護する方も必ずこの取扱説明書をお読みください。
- この取扱説明書はお読みになった後も大切に保管してください。
- 商品を他の人に譲渡される場合は、この取扱説明書も一緒にお渡しください。
- お買い上げの商品は、改良などにより、この取扱説明書の内容と一部異なる場合があります。
- ご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店または弊社までお問い合わせください。

〈保証書付〉

商品名	医療施設用電動ベッド
型式	P300 シリーズ

## 使用目的

- ◆このベッドは医療施設および高齢者施設で使用されることを目的に作られたベッドです。

## 商品の特長



ハイバック  
サポート

- ◆頭頸部の角度を調節します。  
(2モーターポジショニングベッド / 3モーターポジショニングベッド)



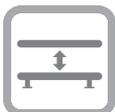
背上げ

- ◆起き上がり動作を支援します。



ひざ上げ

- ◆リクライニング時のずれを防ぎます。また、下肢の姿勢を調整します。ひざ上げ時につま先の「足先上げ」と「足先下げ」を選択できます。



高さ調節

- ◆立ち上がり動作を支援します。また、介助しやすい高さにベッドを調節します。



フィッティング  
機能

- ◆ひざの屈曲位置を調節します。

- ◆ボードは取り付け、取り外しが容易にでき、伝い歩きとキャスターペダルの足元操作を考慮したデザインです。
- ◆脚ボトムとボードの間にサイドレール収納ホルダーがあります。サイドレールを使用しないときは、ここに収納することができます。
- ◆あたま、あし両側に点滴棒取り付け穴があります。点滴棒を取り付けることにより、点滴バッグなどを掛けることができます。
- ◆中央のホルダーが回転式で収納ができ、車椅子への乗り降りを楽におこなうことができます。
- ◆ハルンバッグ用フックを取り付けることによりハルンバッグを取り付けることができます。
- ◆ナースコールホルダーはサイドレールに取り付け可能です。
- ◆センターロックシステムで、一度のペダル操作でキャスターの首振りと回転が4輪同時にロック / 解除できます。(センターロック仕様のみ)

もくじ	ページ
○安全にご使用いただくために……………	3～9
○移動について……………	9
○ベッドの設置について……………	10
○開梱と部品の確認……………	11～12
○各部の名称……………	13
○ベッドの組み立てかた	
●ベースフレームとセンターフレームの組み立て……………	14～15
●ひざ脚ボトムに取り付け……………	15
●背ボトムに取り付け……………	15～16
●ポジショニングベッド背ボトムコードの取り回し……………	16～17
●ヘッドボード、フットボードに取り付け……………	17
○手元スイッチの使いかた……………	18
○背あし連動 / 背のみの切り替え……………	19
○ライジングモーションについて……………	20
○フィッティングバーの設定……………	21
○ベッドの分解方法……………	22～23
○故障かな?と思ったら……………	24
○適合周辺機器……………	24
○保管について……………	24
○緊急時の背下げ方法……………	25
○レールの組み合わせ……………	26
○便利な使いかた……………	27～28
○マットレスストッパーの取り付けかた……………	29
○商品の仕様	
●2 モーターベッド……………	30
●2 モーターポジショニングベッド……………	31
●3 モーターベッド……………	32
●3 モーターポジショニングベッド……………	33
○保証とアフターサービス……………	34

## 安全にご使用いただくために（必ずお守りください）

この取扱説明書では、商品を安全に正しくご使用いただき、ご利用者や他の人々への危害や財産への阻害を未然に防止するために、色々な絵表示をしております。下記をよくお読みいただき、内容をよく理解してから正しくご使用ください。



**警告**

この表示の欄は、生命に関わる怪我、または重傷を負う可能性が想定される内容を記載しています。



**注意**

この表示の欄は、傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を記載しています。

### ■絵表示の例



禁止

この記号は、してはいけない「禁止」の内容です。



注

この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。

## ⚠️ ご使用前・ご使用上の警告と注意



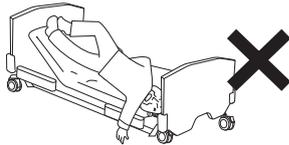
禁止

ベッド上に立ったり、立った状態で手元スイッチの操作をしないでください。  
・転倒などにより怪我や事故の原因になります。



禁止

ベッドにうつ伏せで寝た状態や頭脚逆方向で寝た状態での使用はしないでください。  
・背骨を痛めるなど怪我や事故の原因になります。



禁止

「上がっている背やひざ脚ボトムの上に座る」「ボトムの上で飛び跳ねる」「ボトムに飛び乗る」などの行為は絶対にしないでください。  
・怪我や事故の原因になります。



禁止

ベッドの上で飛び跳ねたり、歩き回らないでください。  
・怪我や事故の原因になります。



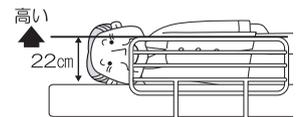
禁止

モーターの長時間連続使用（2分以上）はしないでください。  
・加熱により、温度ヒューズが働き動かなくなります。  
・動かなくなったら販売店にお問合せください。この場合は修理費が発生します。



禁止

体位変換（寝返り等）の際に転落の危険性がありますので、マット面からレールの上まで22 cm以上を確保してください。  
・怪我や事故の原因になります。



注

サイドレールとベッド用グリップ、サイドレール・ベッド用グリップとボードやボトムなどとの隙間に体の一部が入らないよう注意してください。  
・隙間にはさまれたり、怪我や事故の恐れがあります。



注

ご使用になられる前に、各部のビス・ボルトが完全に固定されているか、ご確認ください。  
・ビスやボルトが緩んでいると、ご使用中にパーツが外れたりすることも考えられ事故の原因になります。

## ⚠️ ご使用前・ご使用中の警告と注意



禁止

サイドレールを取り付けてご使用の際に、体の一部（頭、腕、脚）をサイドレール・ベッド用グリップから出さないでください。また出した状態で、背・ひざ上げ操作しないでください。

- 骨折など、怪我をする恐れがあります。安全に使用して頂くためにサイドレール・ベッド用グリップ用安全カバーを別売りにてご用意しております。



マットレスがずれないように注意してください。マットレスがずれると危険な隙間が発生し、体の一部が入り込む恐れがあります。

- 付属のマットレスストッパー（P29参照）や適合するサイドレール（P24参照）を取り付けることでマットレスのずれ防止になります。



介護者などがベッドから離れたり、ご利用者から一時的に目を離す際は、背の角度やベッドの高さに注意してください。

- 万一のベッドからの転落に備え、状況に応じて背の角度を水平にしてベッドの高さを一番低い位置にしてください。



禁止

各部の操作をする場合、フレームとボトムの間を手や指を入れないでください。

- 骨折など事故の原因になります。



禁止

ベッドの下にもぐり込んだり、手や足を入れないでください。

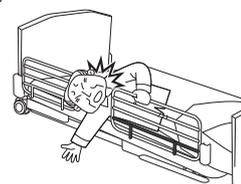
- 骨折など重傷事故の原因になります。



禁止

他社製のサイドレール、ベッド用グリップや、この取扱説明書で指定した周辺機器以外の組み合わせで使用しないでください。

- 危険な隙間が発生し、腕や首、頭をはさむなど重大事故の原因になります。



禁止

本体に貼ってあるシールは剥がさないでください。お客様を危険から守るための物や故障時に素早い対応をするための物です。

- ロット番号から詳細仕様が分かり、的確な対応が可能になります。



禁止

濡れた手で手元スイッチ操作をしないでください。水などの液体で、手元スイッチや駆動部を濡らさないでください。

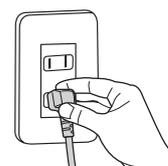
- ショートして故障、火災や感電の恐れがあります。
- 誤作動の原因になります。



禁止

電源プラグを抜く時は必ずプラグ部を持って抜いてください。

- 断線・接触不良により、火災の原因、故障の原因になります。



禁止

分解・修理・改造はしないでください。

- 故障や感電の原因になります。



分解禁止



禁止

被災したベッドは点検・修理を依頼してください。

- 地震、火災、水害などで被災したベッドは、お買い上げの販売店または弊社まで点検、修理を依頼してください。電気部品のショートや漏電による感電、火災の恐れがあります。



禁止

このベッドは屋内専用です。屋外では使用できません。



禁止

電源プラグは濡れた手で触らないでください。

- 感電する恐れがあります



## ⚠️ ご使用前・ご使用中の警告と注意



治療中の方やペースメーカー使用の方は医師に相談してください。  
 ・ベッドの操作が、症状を悪化させる可能性があります。  
 ・医師、看護師の指導に従ってください。  
 ・背脚の角度によっては床ずれなどの症状を悪化させる  
 事があります。



このベッドは一人専用のベッドです。  
 ベッドを二人以上でご使用にならないでください。  
 リハビリを行う際、勢いをつけ過度に荷重を掛けたりしないで  
 ください。



マットレスを設置しない状態でベッドを使用しないでください。  
 ・ボトムの間などに手足の指などがはさまれて怪我をする恐れがあります。  
 マットレスは、必ず指定のマットレスをご使用ください。(P24 参照)  
 マットレスの上に布団などを重ねて使用しないでください。  
 ・怪我や事故の原因になります。



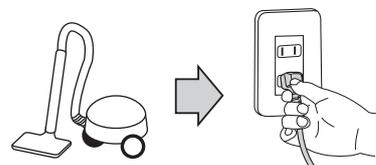
禁止

ヘッドボード / フットボードに加湿器吹出し口の風を直接当てたり、濡れた衣類やタオル  
 を掛けしないでください。  
 ・ヘッドボード / フットボードが変色、変形する恐れがあります。



禁止

掃除・点検などでベッド下に入る場合は必ず電源プラグを抜  
 いてください。  
 ・誤操作によりベッドにはさまれ重傷事故の恐れがあります。



禁止

キャスターのロックを解除した状態  
 で放置しないでください。  
 掃除の際など移動した後は必ずロッ  
 クしてください。  
 ・ベッドからの乗り降りの際、ベッ  
 ドが移動し転倒の危険性があります。  
 ・ベッドが壁にぶつかり破損  
 することがあります。



キャスターは必ず固定



転倒防止のため、ベッドの周りに不要な  
 物を置かないでください。

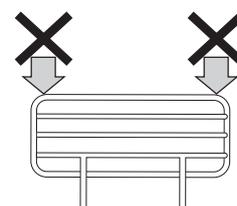


手元スイッチを使用しないときは、不用  
 意にボタンを操作しないようにサイド  
 レールやベッド用グリップの外側など  
 に掛けてください。



禁止

サイドレールの端に体重を掛けないで  
 ください。  
 ・傾いて転倒する恐れがあります。  
 ・過度の荷重をかけると破損する可能  
 性がありますので、立ち上がり不安  
 のある方は、このベッド指定の「ベ  
 ッド  
 用グリップ  
 (P24 参照)  
 をご利用ください。



背ボトムを 90 度以上、  
 動かさないでください。  
 ローラーが外れたり、  
 ローラーガイドが変  
 形することがあります。



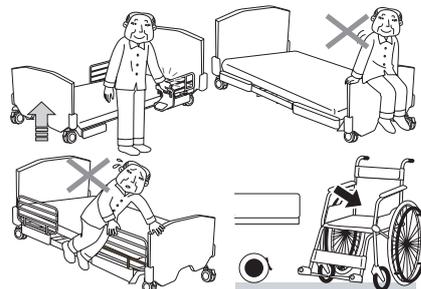
## ⚠️ ご使用前・ご使用中の警告と注意



禁止

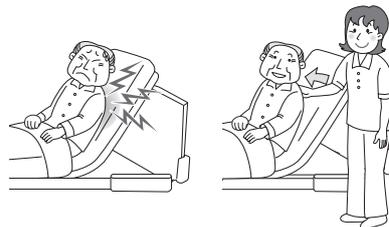
ベッドからの乗り降りの際の転倒事故が多発しています。必ず下記のことを守ってご使用ください。

- ベッド横から乗り降りしてください。
- サイドレールをまたいだり、ヘッドボード / フットボードをまたいだりしないでください。
- 睡眠薬を服用の際は、医師から指示された時間内にベッドから立ち上がることはしないでください。
- 車椅子への移乗の際は、ベッド、車椅子のキャスターがロックされているか確認して、乗り降りしてください。



介護者の方へ

背ボトムを上げるとご利用者の身体に圧力やずれが発生し、その状態が続くと床ずれの原因や呼吸がしにくくなる場合があります。リクライニングをおこなった後は身体とマットレスの間に一度隙間を作り、圧力を抜いてください。



ベッドの背上げや高さ調節などの操作をするときは、ご利用者の体の一部がサイドレールなどの隙間に入っていないか注意して操作してください。

- 自分で体位を保持できない方の場合は、体を支えながら操作してください。



禁止

サイドテーブルを使用するときは、図のように体重を掛けないでください。

- 転倒する恐れがあります。



禁止

ヘッドボードやフットボードに荷重を掛けて、リハビリ等をおこなわないでください。

- 怪我や事故、破損の原因になる恐れがあります。



ベッド用グリップ (P24 参照) を使用される場合、ベッドにしっかりと固定されているか定期的に確認してください。

- 転倒し怪我や骨折の恐れがあります。
- ネジが取れて無くなった場合、販売店にお問い合わせください。



使用環境温度は 5℃～ 40℃です。使用環境温度を超える場所で使用しないでください。故障の原因になります。

### ⚠️ リフト使用時の注意



リフトを使用される場合は販売店にご相談ください。



モーター作動中にテレビ等にノイズが発生することがございます。予めご了承ください。



### ⚠️ 緊急時の注意



モーターが壊れて動かない等の緊急時の背下げは「緊急時の背下げ操作方法 (P25)」を参照してください。  
※停電時はオプションのバッテリーを使用して背下げをおこなうことができます。

## ⚠️ ご使用前・ご使用中の警告と注意



禁止

ベースフレームに足を掛けないでください。  
・ベースフレームに足を掛けたり、足先を入れたりしないでください。はさまれて怪我をする恐れがあります。



注

ボトムや角度やベッドの高さを調整する際は、ご利用者の状態に注意してください。  
・ご利用者がベッドの調整中に動くと、ベッドから転落したり、隙間にはさまれて怪我をする恐れがあります。特に自分で体位を保持できない方は身体を支えながら操作してください。  
・角度制限機能が働かないため、圧迫により怪我をする恐れがあります。



注

サイドレール、ベッド用グリップなどを取り付ける際は、きちんと挿し込まれていることを確認してください。  
・挿し込み穴に異物が入っていると確実に取り付けることができず、ベッドから転落したり意図せぬ隙間が発生して、身体の一部がはさまれて怪我をする恐れがあります。  
・ベッドの乗り降りなどの際に転落して、怪我をする恐れがあります。



注

サイドレール使用時もベッドからの転落に十分注意してください。  
・サイドレールとサイドレール、ボードとサイドレールの隙間から転落し、怪我をする恐れがあります。  
・サイドレールの上から身を乗り出して転落し、怪我をする恐れがあります。  
・厚みのあるマットレスを使用する場合、相対的にサイドレールが低くなり、サイドレールを乗り越えやすくなりますのでご注意ください。  
・ベッドの背を上げた状態で使用される場合、転落予防としての効果を十分に発揮できない恐れがあります。  
・特に予測できない行動をとると思われる方や体位を自分で保持できない方には十分注意してください。



禁止

乳幼児やお子様には使用しないでください。  
・本商品は、乳幼児やお子様向けには設計されていません。  
サイドレールなどの隙間に身体の一部がはさまれて、怪我をする恐れがあります。  
・サイドレールを使用しても、隙間から転落して怪我をする恐れがあります。



禁止

適合機種以外の電気機器のコード類（電気コードなど）をベッドの下に通さないでください。  
・キャスターや可動部にはさまれてコード類が破損し、感電、火災の恐れがあります。



禁止

ボードやサイドレールなどに抑制帯を取り付けしないでください。  
・不意に外れて怪我をしたり、ボードやサイドレールなどが破損、変形する恐れがあります。



注

ボトムなどに抑制帯を取り付けた状態で、背上げやひざ上げなどのベッド操作をおこなわないでください。  
・ご利用者の身体が締め付けられて怪我をしたり、ベッドが破損、変形する恐れがあります。  
・ご利用者や介護者の方などが手元スイッチに触れる可能性がある場合には、次の方法により誤操作による事故を未然に防いでください。  
・手元スイッチをロックする（P18 参照）・電源プラグを抜く。



注

ボトムなどの突起物に衣類などが絡まないように注意してください。  
・衣類などが絡まった状態でベッドを操作すると、衣類などが引っ張られるなどして、怪我をする恐れがあります。  
・ベッドの乗り降りなどの際に転落して、怪我をする恐れがあります。



注

「足先上げ」「足先下げ」の設定は身体の一部のはさみ込みに注意しておこなってください。  
・ひざ脚ボトムの間などに手などをはさまれて、怪我をする恐れがあります。

## ⚠️ ご使用前・ご使用中の警告と注意



ご利用者の容態にあわせてご使用ください。

- ご利用者の容態によってはベッドの操作で容態を悪化させる恐れがあります。ご利用者あるいは介護者が直接操作される場合は、医師または看護する方が「取扱説明書」の内容と容態にあった使用方法について十分に説明した上で使用してください。



ベッドは定期的に点検してください。

- 使用の頻度や環境により、商品は摩耗、劣化します。定期的に各部の緩み、可動部の動作、破損の有無などを点検してください。摩耗、劣化した状態で使い続けると、思わぬ怪我をする恐れがあります。



操作が理解できないと思われる方（お子様や認知症の方など）に操作させないでください。

- 操作が理解できないと思われる方が、一人で操作した場合、誤ってベッドに身体がはさまれるなど、思わぬ怪我をする恐れがあります。そのような場合には、次の方法により誤操作による事故を未然に防いでください。
- 手元スイッチをロックする（P18 参照）・電源プラグを抜く。



電源コードや手元スイッチのコードはコードクリップに取り付け、足を引っ掛けないようにしてください。

- プラグやコードが破損し、感電、火災の恐れがあります。
- 転倒して怪我をする恐れがあります。



電源コードは定期的に掃除をしてください。

- 電源プラグの表面にほこりが付着していると水分を含んで電流が流れ、ショートなどにより感電、火災の恐れがあります。
- 電源プラグの表面にほこりが付着している場合、乾いた布などでよく拭き取ってください。



水洗いをしたり、故意に水をかけないでください。

- モーターや手元スイッチなどに水をこぼさないでください。誤ってこぼしてしまった場合、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または弊社までご連絡ください。



手元スイッチなどの取り扱いに注意してください。

- ベッドが誤作動して怪我をしたり、ショートなどにより、感電、火災の恐れがあります。また、故障の原因となります。 ・ぶつけたり傷付けしないでください。
- 落としたり、コードを無理に引っ張らないでください。
- 傷んだ手元スイッチなどは修理（交換）を依頼してください。



電子治療器（マイクロ波治療器、超音波治療器など）を使用する時は電源プラグを抜いてください。

- 電子治療器を同時に使用した場合、ベッドの故障や誤作動の原因になります。
- なお、他の ME 機器と併用する場合は、安全をご確認の上ご使用ください。



ヘッドボード・フットボードがしっかり取り付けられていることを確認してください。

- ボードの取り付けが不完全な場合、ベッド移動時や身体を支えるためにボードにつかまったときなどに不意に外れ、転倒などによる怪我の恐れがあります。



ベッドの電源は直接コンセントから取ってください。

- コンセントや延長コードの容量を超える電気製品を同時に接続して使用すると、電源コードや電源プラグが発火して火災の恐れがあります。



故障の原因となりますので、次のような場所への設置は避けてください。

- 直射日光のあたる場所      • 冷暖房による冷気や暖気が直接あたる場所
- 過度の水蒸気や油蒸気のかかりやすい場所      • 高温、多湿、低温、乾燥した場所
- ホコリ、煙、塩分、イオウ分、腐食性物質などの多い場所      • 換気の悪い場所
- 振動や衝撃のある場所      • 床が水平でない場所      • 床が丈夫でない場所



禁止

サイドレール収納ホルダーに収納したサイドレールに手をつかないでください。

- バランスを崩し転倒したり、ボードとサイドレールとの間に手指がはさまれて怪我をする恐れがあります。



禁止

キャスター操作ペダルに乗らないでください。

- 転倒して怪我をしたり、ベッドが破損する恐れがあります。

## ⚠️ ご使用前・ご使用中の警告と注意



ベッドを移動する場合はボードを持って移動してください。  
・サイドレールなどを持つとサイドレールなどに大きな力がかかり、破損や変形する恐れがあります。



段差のある場所での移動は避けてください。  
・ベッドの破損・変形や故障の原因となる恐れがあります。やむを得ない場合は、ベッドをできるだけゆっくりと動かして移動させてください。



ベッドの高さが低位置でのベッド搬送はしないでください。  
・ベッドの部品で床を傷付ける恐れがあります。



ベッドと壁や周りのものに、はさまれないように注意してください。  
・体の一部がはさまれるなど怪我をする恐れがあります。特に、予測できない行動をとると思われる方や体位をご自身で保持できない方には十分注意してください。

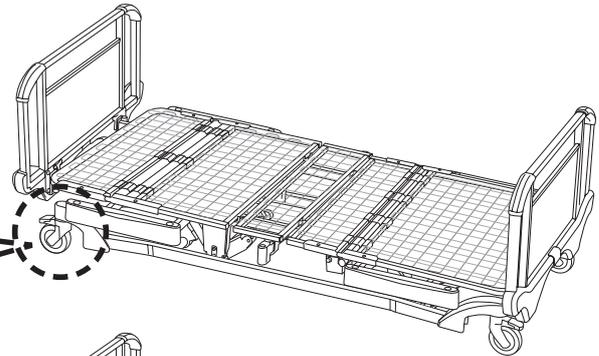
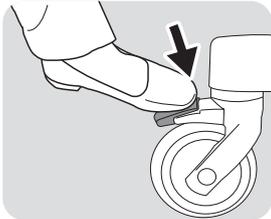
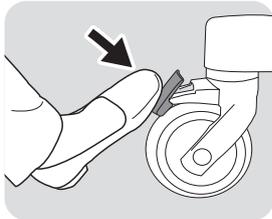
### 移動について

- 移動する場合は必ず、キャスターのペダルを足先で上げてロックが解除されていることを確認してください。
- ベッド設置後は必ず、キャスターのペダルをしっかりと踏み込んでロックしてください。
- キャスターがロックされた状態でベッドを無理に動かすと、故障の原因となりますので絶対におこなわないでください。
- ベッド移動時以外は、必ずキャスターをロックしてください。
- ベッドを移動するときは、足元に注意してください。
  - ・キャスターのペダルに足をぶついたり、怪我をする恐れがあります。
- ご利用者を搬送する際は、サイドレールを取り付けてください。
  - ・ご利用者がベッドから転落するなど、怪我をする恐れがあります。

#### 4輪ロック仕様の場合

キャスターのロック

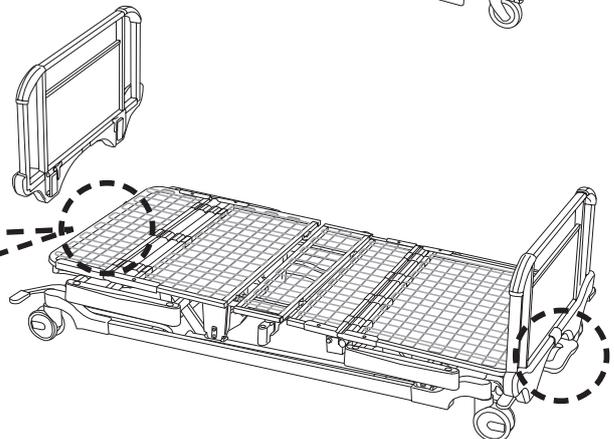
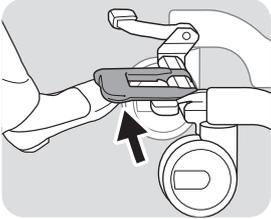
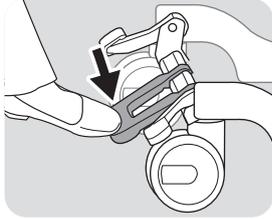
ロックの解除



#### センターロック仕様の場合

キャスターのロック

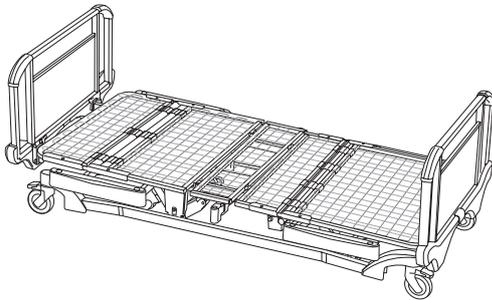
ロックの解除



ベッドの設置・組み立て・分解は販売店もしくは弊社指定の業者にお任せください。

## ベッドの設置について

必ず丈夫で水平な床に設置してください。

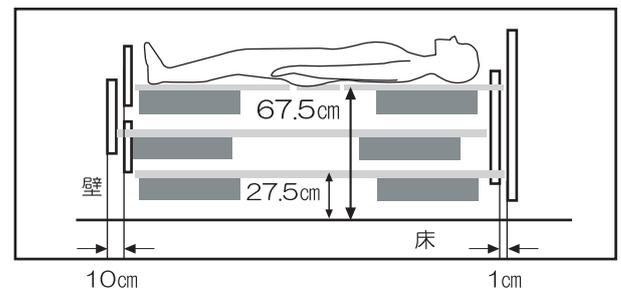
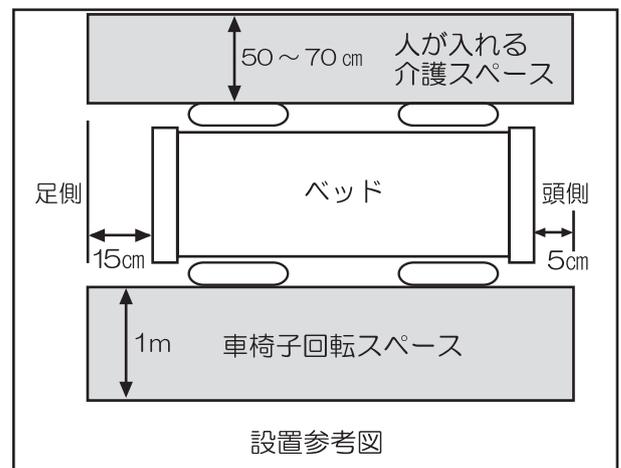


ベッドの重量（マットレスや周辺機器を含む）とご使用される方の総重量に十分耐えられる水平な場所へ設置してください。

※最大利用者体重：138 kg

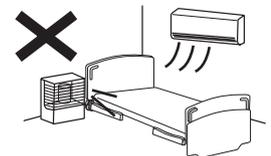
### お願い

- ベッドの周りにはできるだけ広い空間を確保してください。
- 療養される方のベッドからの移乗や介護する場合のスペースを十分検討して設置してください。
- 電源コンセントの位置から10 cm程度離し、昇降時に電源プラグとベッドが接触しないようにしてください。
- 昇降の際にフットボード側に10 cm程度動きますので、物を置かないようにスペースを確保してください。
- 頭側は壁から1 cm以上のスペースをあけてください。
- ベッドの下に物を置かないでください。
- 昇降時にベッドが破損したり、ベッドが斜めに傾くことがあります危険です。



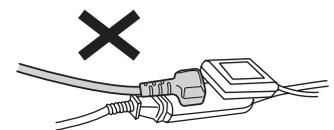
禁止

- ストーブや火気のある物などをベッドの近くに設置しないでください。
- 機器の変形や火災の原因になり非常に危険です。



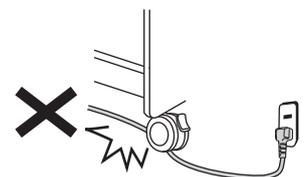
禁止

- 配線器具の定格を超える「蛸足配線」や表示された電圧（100～240V）以外の電圧では使用しないでください。
- 火災やモーター故障の原因になります。



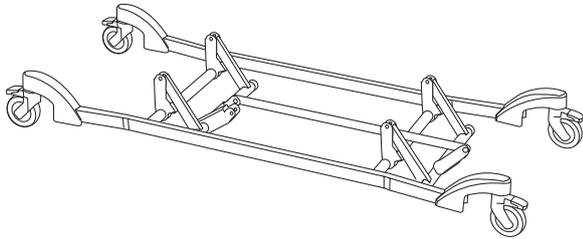
禁止

- 電源コードや手元スイッチのコード等を、引っ張ったり、はさまないようにして下さい。
- 断線が発生し、感電、発火、モーターの故障の原因になります。

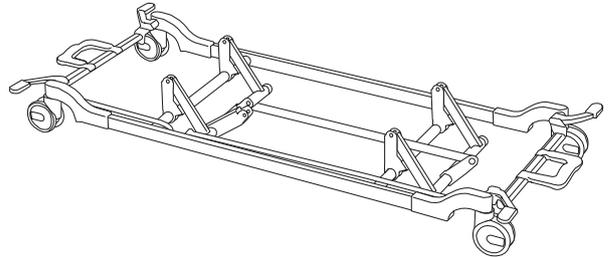


# 開梱と部品の確認

ベースフレーム  
梱包 (1/4)  
4輪ロック仕様



ベースフレーム  
梱包 (1/4)  
センターロック仕様



取扱説明書  
(保証書付) (本書)

ナースコール  
ホルダー



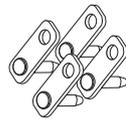
ロックキー



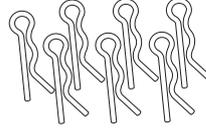
抜け止めピン  
: 1本



ハルンバッグ用  
フック



ロックプレート  
: 4個



割りピン  
: 7本

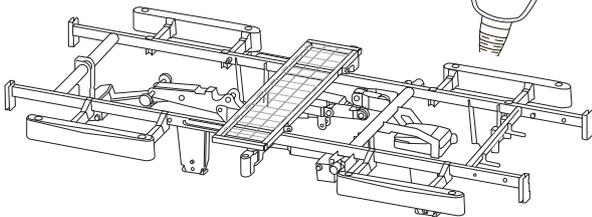


昇降用ピン  
: 1本

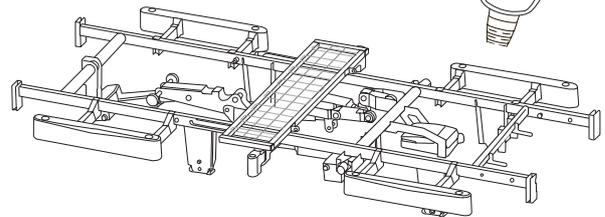


マットレス  
ストッパー : 4個

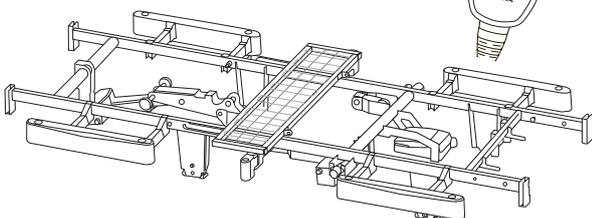
センターフレーム  
梱包 (2/4)  
2モーターベッド



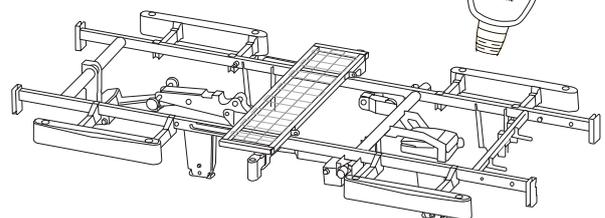
センターフレーム  
梱包 (2/4)  
2モーターポジショニングベッド



センターフレーム  
梱包 (2/4)  
3モーターベッド

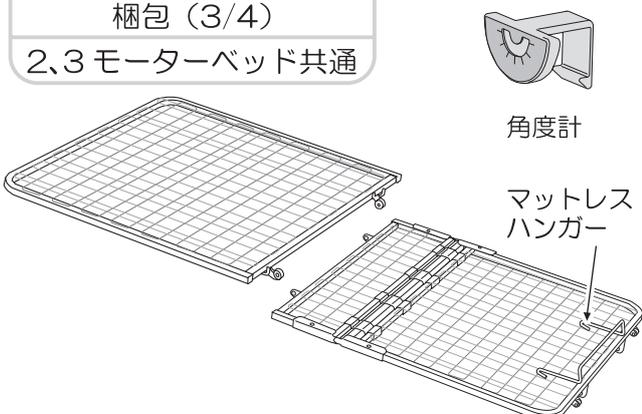


センターフレーム  
梱包 (2/4)  
3モーターポジショニングベッド



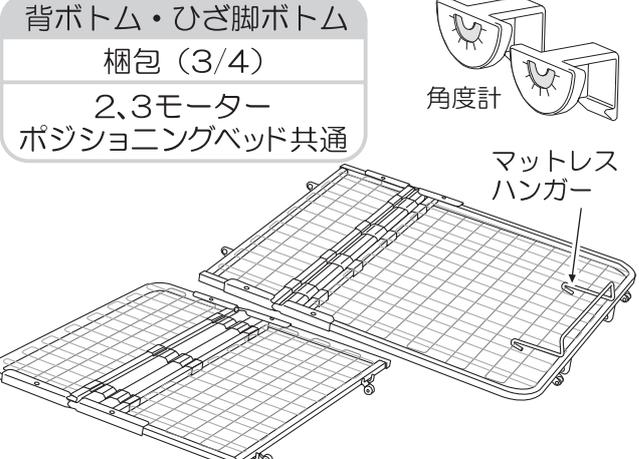
# 開梱と部品の確認

背ボトム・ひざ脚ボトム  
梱包 (3/4)  
2、3 モーターベッド共通



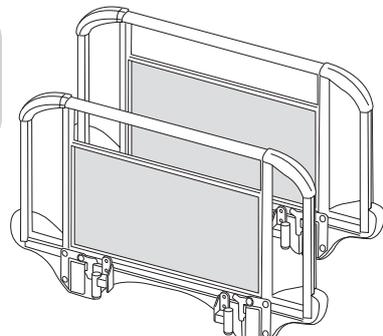
角度計  
マットレス  
ハンガー

背ボトム・ひざ脚ボトム  
梱包 (3/4)  
2、3 モーター  
ポジショニングベッド共通

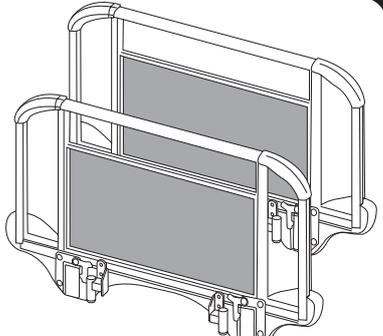


角度計  
マットレス  
ハンガー

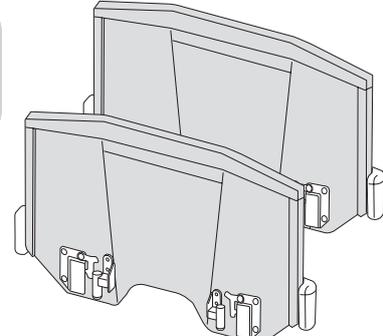
スチール製ボード  
梱包 (4/4)  
〈ナチュラルブラウン〉



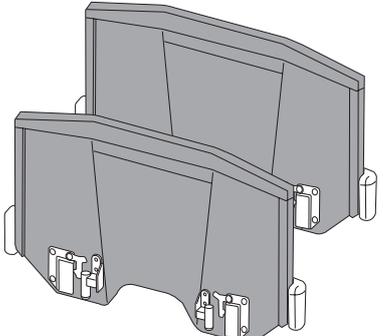
スチール製ボード  
梱包 (4/4)  
〈ダークブラウン〉



木製ボード  
梱包 (4/4)  
〈ナチュラルブラウン〉



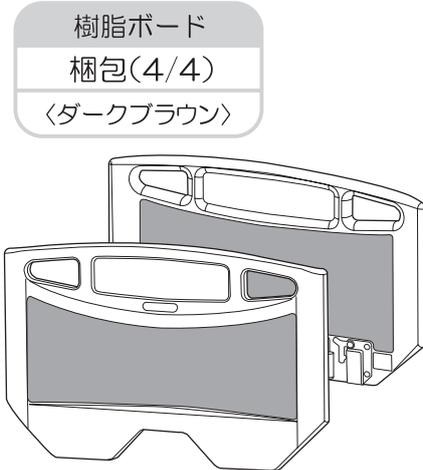
木製ボード  
梱包 (4/4)  
〈ダークブラウン〉



樹脂ボード  
梱包 (4/4)  
〈ナチュラルブラウン〉



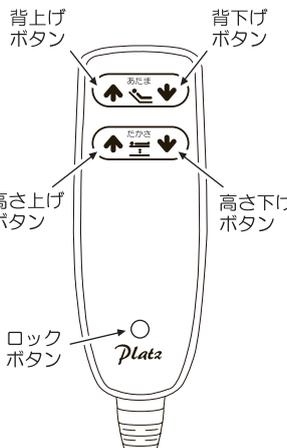
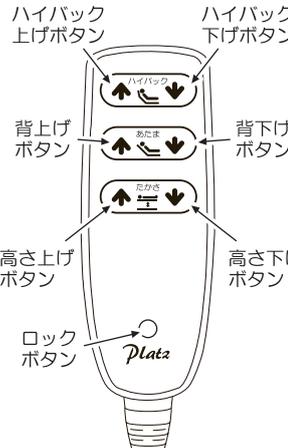
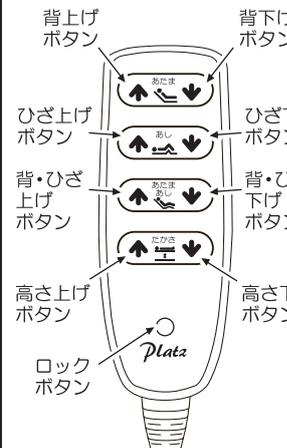
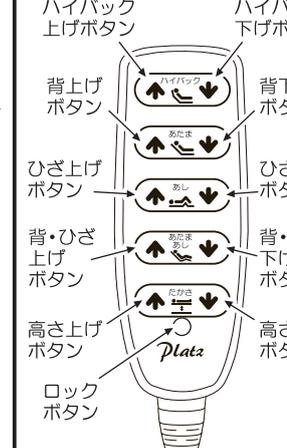
樹脂ボード  
梱包 (4/4)  
〈ダークブラウン〉



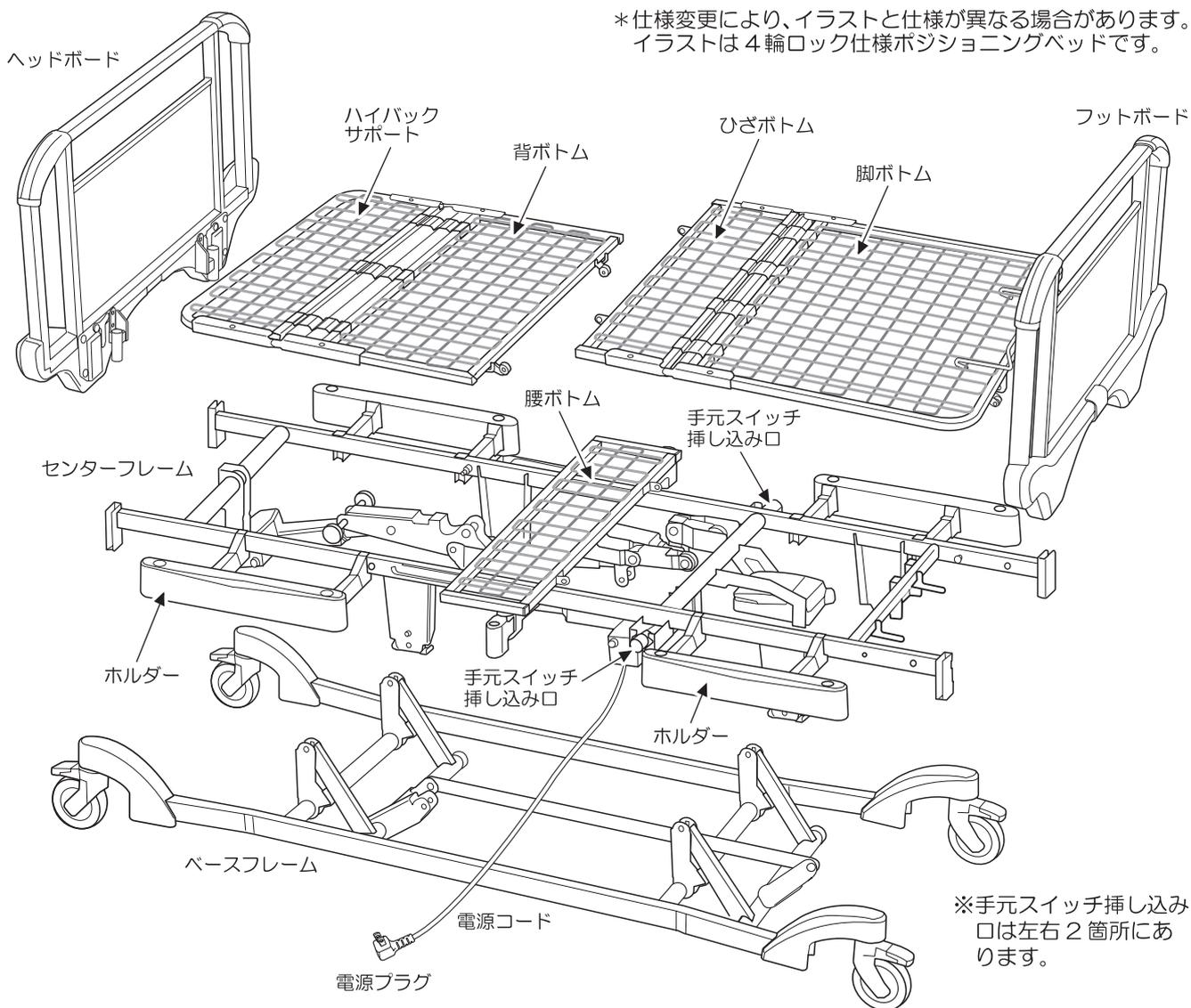
整形外科用ボード  
梱包 (4/4)



# 各部の名称

手元スイッチ			
2 モーターベッド	2 モーター ポジショニングベッド	3 モーターベッド	3 モーター ポジショニングベッド
 <p>背上げボタン 背下げボタン 高さ上げボタン 高さ下げボタン ロックボタン Platz</p>	 <p>ハイバック上げボタン ハイバック下げボタン 背上げボタン 背下げボタン 高さ上げボタン 高さ下げボタン ロックボタン Platz</p>	 <p>背上げボタン 背下げボタン ひざ上げボタン ひざ下げボタン 背・ひざ上げボタン 背・ひざ下げボタン 高さ上げボタン 高さ下げボタン ロックボタン Platz</p>	 <p>ハイバック上げボタン ハイバック下げボタン 背上げボタン 背下げボタン ひざ上げボタン ひざ下げボタン 背・ひざ上げボタン 背・ひざ下げボタン 高さ上げボタン 高さ下げボタン ロックボタン Platz</p>

\*仕様変更により、イラストと仕様が異なる場合があります。  
イラストは4輪ロック仕様ポジショニングベッドです。



※手元スイッチ挿し込み口は左右2箇所にあります。

## ベッドの組み立てかた



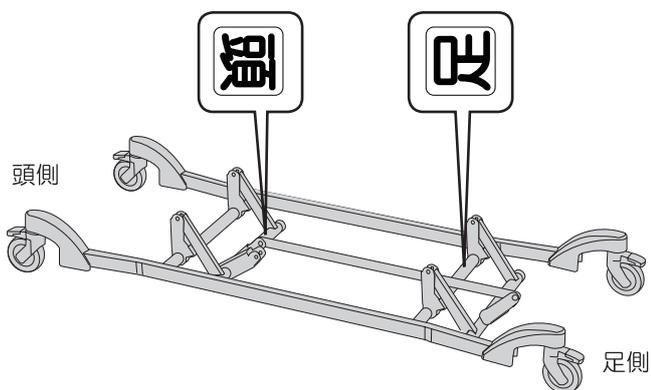
組み立ての際に、手や指をはさまないようにご注意ください。

### ベースフレームとセンターフレームを組み立てます

# 1

ベースフレームを準備します。  
頭、足側の位置を確認してください。

ベースフレーム



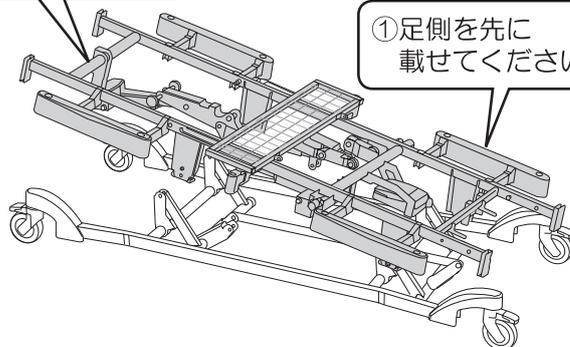
# 2-2

センターフレームを表向きにして、ベースフレームの上に組み付けます。下図のようにセンターフレームの足側から昇降アームに先に載せ、次に頭側を昇降アームに載せてください。  
必ず「頭」「足」シールで向きを確認してください。

センターフレーム

②次に頭側を載せてください

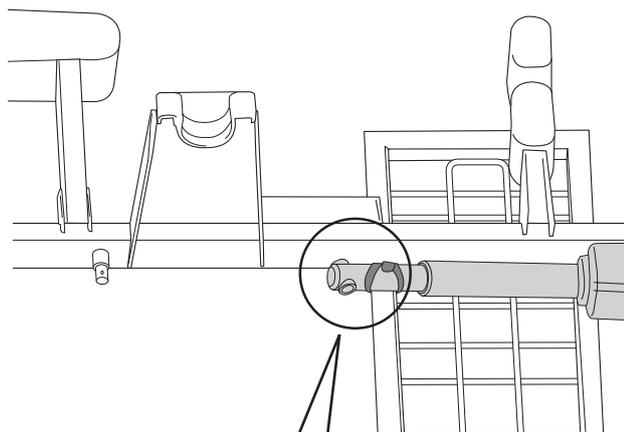
①足側を先に載せてください



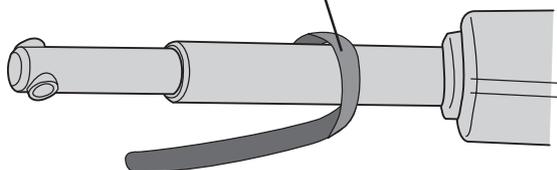
# 2-1

裏向きの状態で、昇降モーターを固定しているバンドを取り外してください。

センターフレーム



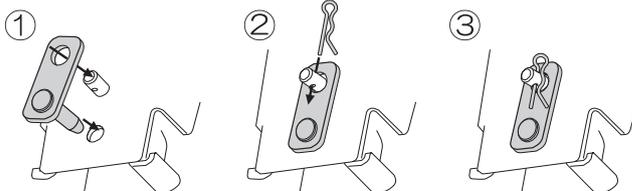
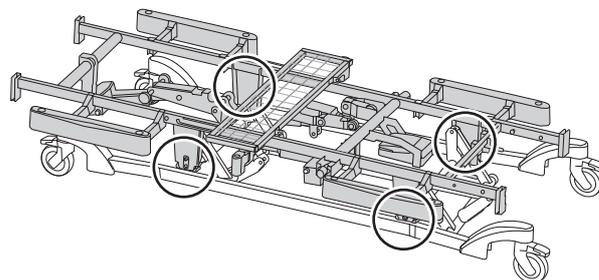
バンドを外してください。



# 2-3

下図4箇所、ロックプレートを取り付けてください。

センターフレーム



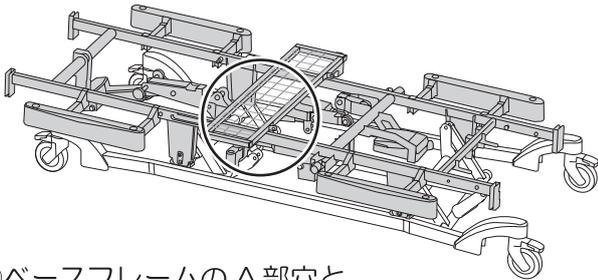
- ①ロックプレートを図①のように取り付けます。
- ②割りピンを挿し込みます。
- ③4箇所とも図③のように取り付けられていることを確認してください。

## ベースフレームとセンターフレームを組み立てます

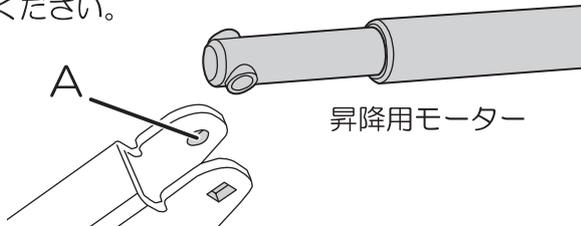
### 2-4

昇降用ピン（銀色）と抜け止めピンを使用して昇降モーターを取り付けます。

センターフレーム



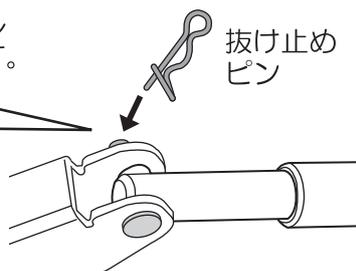
- ①ベースフレームのA部穴と昇降モーターの穴位置を合わせてください。



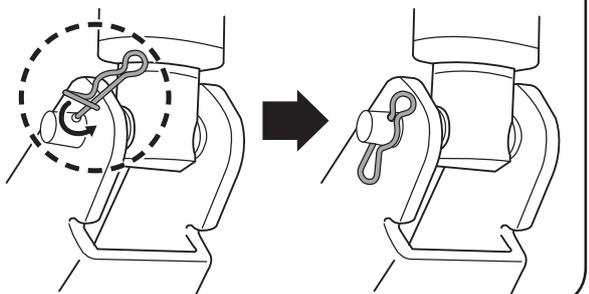
- ②昇降ピン（銀色）を挿し込みます。



- ③抜け止めピンを挿し込んで取り付けます。



矢印方向へ回転させながら抜け止めピンを挿し込んでください。

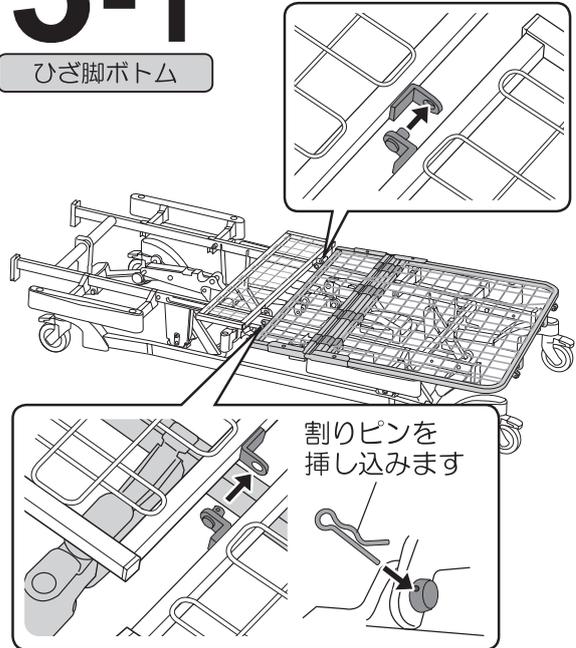


## ひざ脚ボトムを取り付けます

### 3-1

センターフレームに、ひざ脚ボトムを取り付けます。

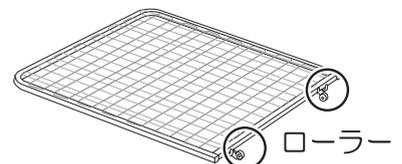
ひざ脚ボトム



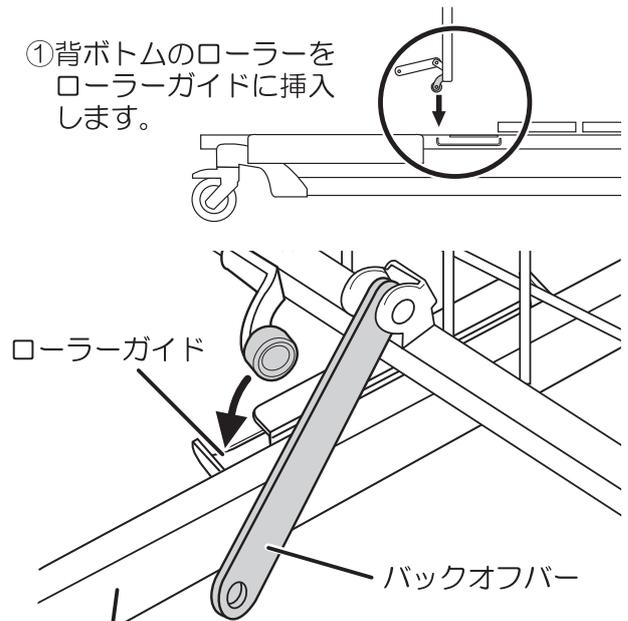
センターフレームに、背ボトムを取り付けます。

### 3-2

背ボトム

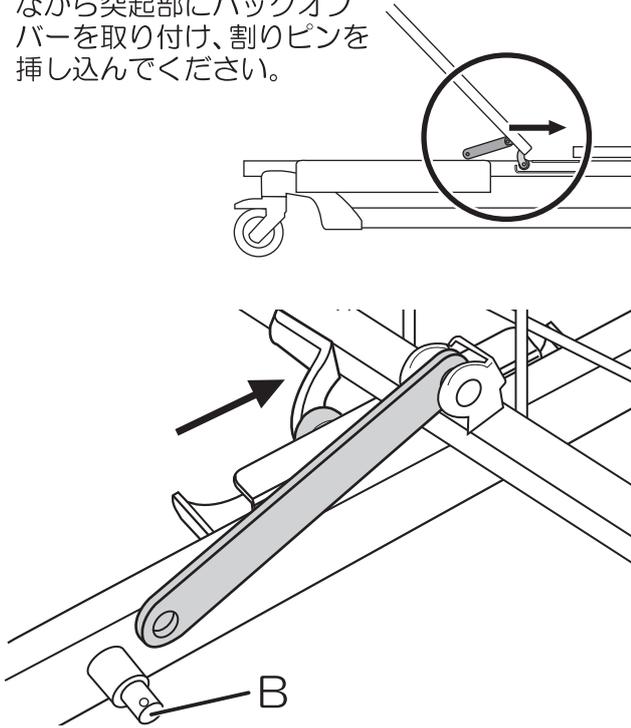


- ①背ボトムのローラーをローラーガイドに挿入します。

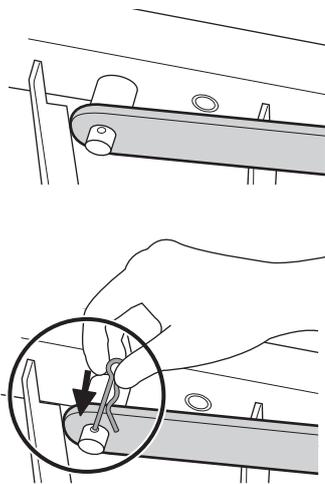


バックオーバーが、このパイプよりベッド内側にくるようにしながらローラーを挿入してください。

②背ボトムを矢印方向に動かしながら突起部にバックオフバーを取り付け、割りピンを挿し込んでください。

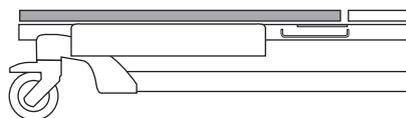


背ボトムのバックオフバーをBに挿し込み、割りピンを挿し込んでください。



反対側のバックオフバーも同じように取り付けてください。

③背ボトムを倒してください。



確認

背ボトムがしっかり取り付けられているか確認してください。

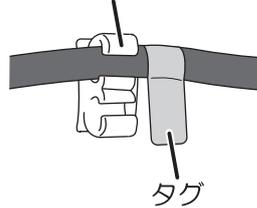
2・3 モーターはP17の「ヘッドボード・フットボードの取り付け」へ進んでください

ポジショニングベッドのみ背ボトムコードの取り回しが必要です。

## 3-3

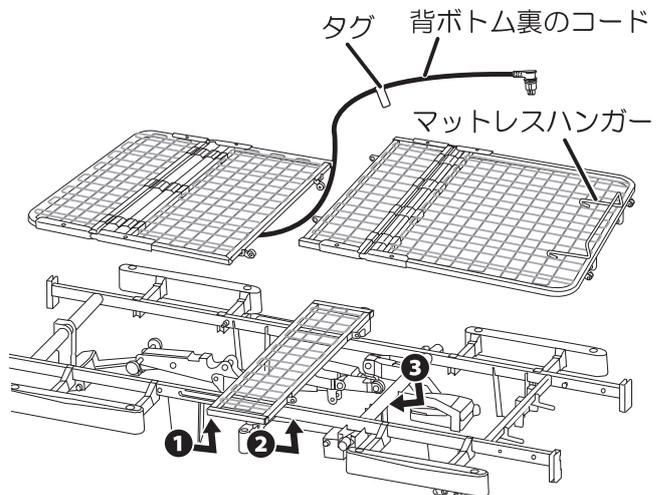
背ボトム

コードクリップ



- ①：腰ボトムの裏側
- ②：センターフレームの裏側
- ③：丸パイプの足側

①：腰ボトムの裏側コードの「タグ」が付いている所を①のコードクリップに取り付けます。同様に②→③各位置のコードクリップに順にコードを取り付けていきます。



注意

タグ位置を①のコードクリップに取り付けないと、背上げ時にコードが引っ張られて断線したり、取り付け時にコードの長さが足りなくなります。

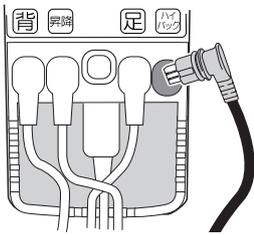
背ボトムに角度計を取り付けて「背角度」「背角度 + 背上部角度」の確認ができます。P28を参照し、適切に角度計を取り付けてください。

# 3-4

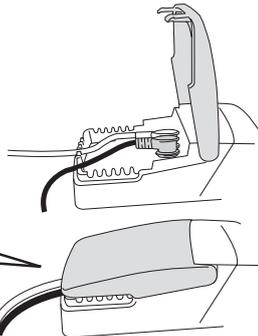
背ボトム

4箇所のコードクリップに取り付けたコードのプラグを電源部に取り付けます

ハイバックサポートのプラグを電源部にしっかり押し込んでください。



プラグを挿し込み、コード部分はシールを参照して取り付け、切り欠き部分にはめ込んでください。



コード部分を切り欠き部分にはめ込んで、しっかりふたを閉じてください。

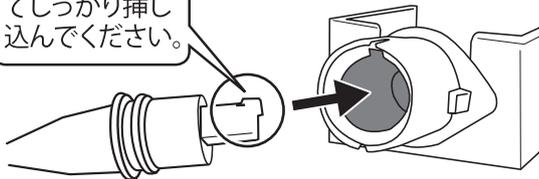
# 3-5

手元スイッチ

手元スイッチを取り付けます。ひざボトムの下にある手元スイッチ挿し込み口に手元スイッチのプラグを取り付けます。しっかり押し込んで取り付けてください。

手元スイッチ挿し込み口はセンターフレームの左右2箇所にあります。

こちらを上にしてしっかり押し込んでください。



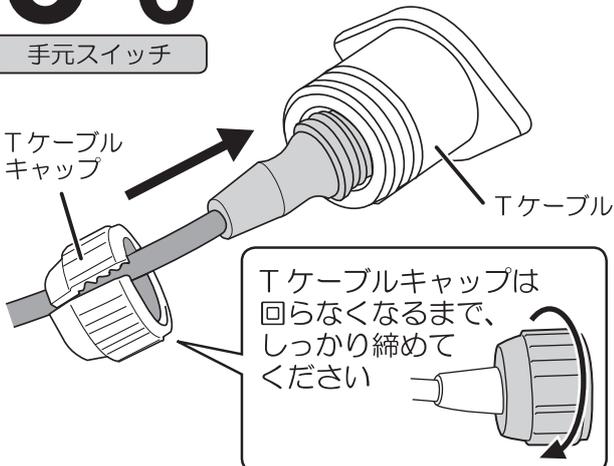
# 3-6

手元スイッチ

手元スイッチに付属しているTケーブルキャップをTケーブルに取り付けます。

Tケーブルキャップ

Tケーブル



Tケーブルキャップは回らなくなるまで、しっかり締めてください



確認

しっかり取り付けられているか確認してください。

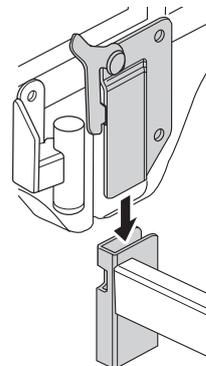
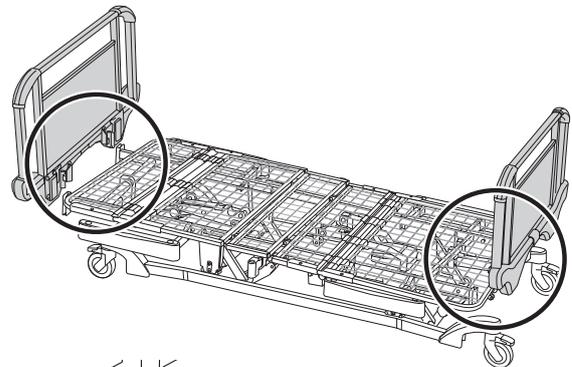
## 全機種共通

### ヘッドボード・フットボードを取り付けます

# 4

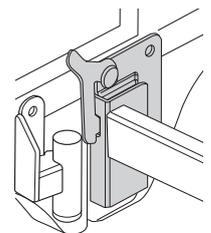
ヘッドボード、フットボードを取り付けます。

ヘッドボード  
フットボード



①センターフレームの取付金具に真上から挿し込みます。

②反対側も同じように取り付けてください。

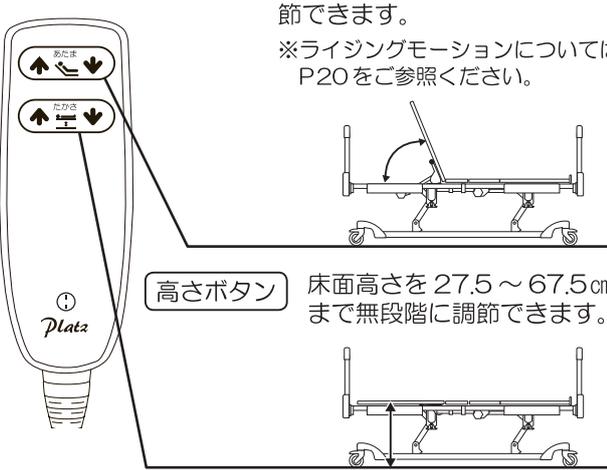
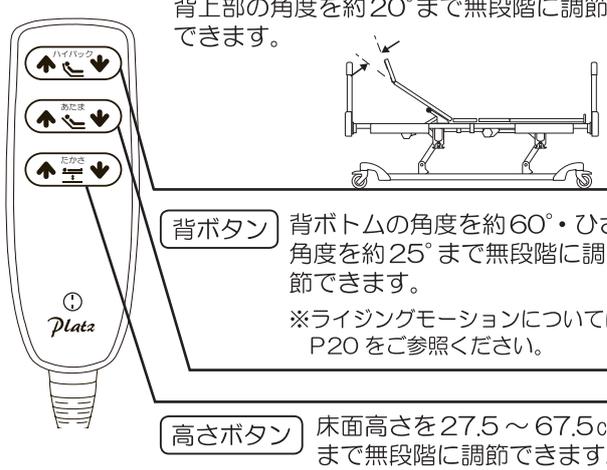
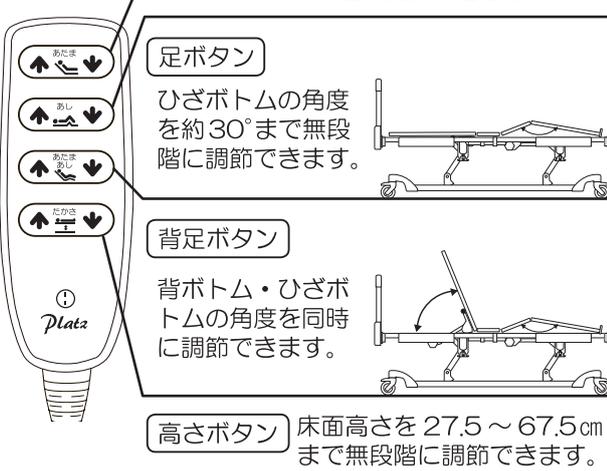
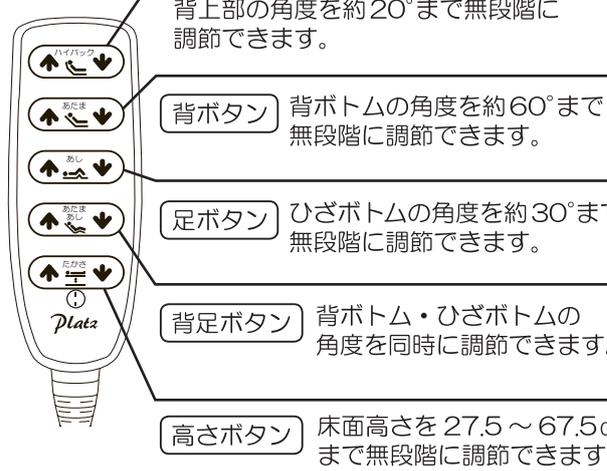


確認

ヘッドボード、フットボードともしっかり取り付けられているか確認してください。

# 手元スイッチの使いかた

- ベッドの背ボトムやベッド全体の高さを手元スイッチ操作で無段階に調節できます。手元スイッチのボタンを押すと作動し、ボタンを離すとその位置で停止します。使いやすい位置まで作動してベッドをお使いください。

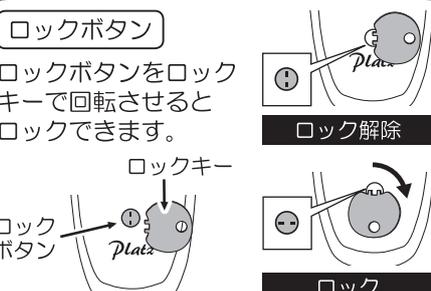
2 モーターベッド	2 モーターポジショニングベッド
<p><b>背ボタン</b> 背ボトムを約70°・ひざ角度を約25°まで無段階に調節できます。 ※ライジングモーションについてはP20をご参照ください。</p> <p><b>高さボタン</b> 床面高さを27.5～67.5cmまで無段階に調節できます。</p> 	<p><b>ハイバックボタン</b> 背上部の角度を約20°まで無段階に調節できます。</p> <p><b>背ボタン</b> 背ボトムを約60°・ひざ角度を約25°まで無段階に調節できます。 ※ライジングモーションについてはP20をご参照ください。</p> <p><b>高さボタン</b> 床面高さを27.5～67.5cmまで無段階に調節できます。</p> 
3 モーターベッド	3 モーターポジショニングベッド
<p><b>背ボタン</b> 背ボトムを約70°まで無段階に調節できます。</p> <p><b>足ボタン</b> ひざボトムを約30°まで無段階に調節できます。</p> <p><b>背足ボタン</b> 背ボトム・ひざボトムを同時に調節できます。</p> <p><b>高さボタン</b> 床面高さを27.5～67.5cmまで無段階に調節できます。</p> 	<p><b>ハイバックボタン</b> 背上部の角度を約20°まで無段階に調節できます。</p> <p><b>背ボタン</b> 背ボトムを約60°まで無段階に調節できます。</p> <p><b>足ボタン</b> ひざボトムを約30°まで無段階に調節できます。</p> <p><b>背足ボタン</b> 背ボトム・ひざボトムを同時に調節できます。</p> <p><b>高さボタン</b> 床面高さを27.5～67.5cmまで無段階に調節できます。</p> 

**ロックボタン**

ロックボタンをロックキーで回転させるとロックできます。

ロック解除

ロック



**警告**

- ⚠ ベッドを一定の期間使用しない場合や、介護者が長時間ベッドから離れる場合は電源プラグを抜いてください。誤操作による事故の恐れがあります。
- ⚠ 操作は必ずベッドに寝た状態でおこなってください。ベッドに立った状態や座った状態での操作は怪我をする恐れがあり危険です。
- ⊘ 2つ以上のボタンを同時に押さないでください。手元スイッチやモーターの故障の原因になります。

## 背あし連動 / 背のみの切り替え

※ 2モーターベッド、2モーターポジショニングベッドのみ

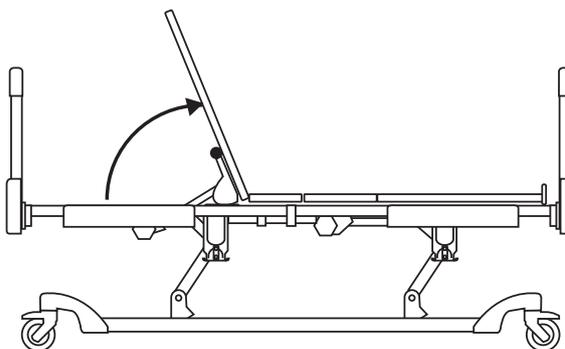
背あし連動



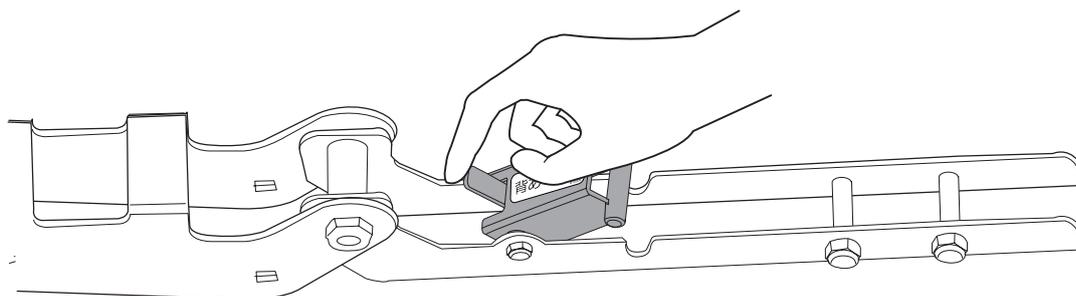
背のみ

レバー操作で  
切り替えることが  
できます

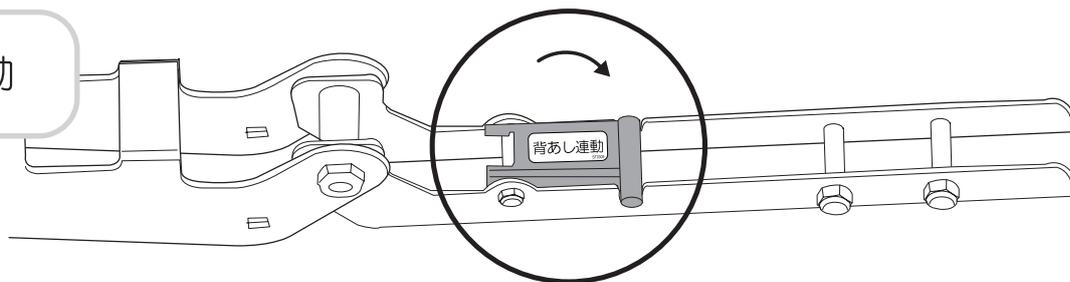
- ①手元スイッチを使い背ボトム、ひざボトムを完全に下げます。
- ②電源コードを抜きます。
- ③手で背ボトムを上げてください。



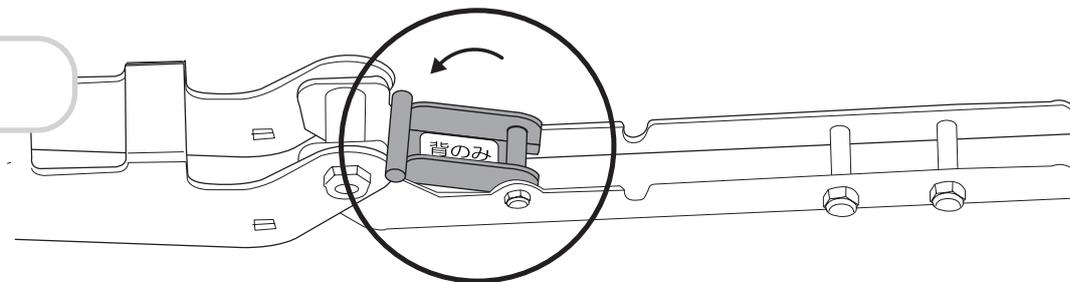
- ④「背あし連動」か「背のみ」を選び、選んだ方へレバーが止まるまで指で倒します。



背あし連動



背のみ



- ⑤背ボトムを戻し、電源コードを挿してください。
- ⑥手元スイッチを操作し、選んだ方に動くようになったかを確認してください。

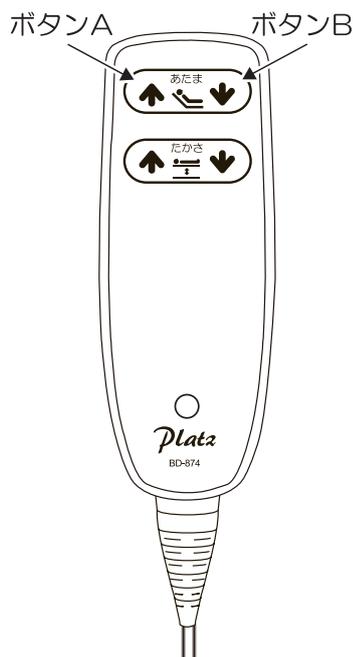
# ライジングモーションについて



ベッドを一定期間使用しない場合や、介護者が長時間ベッドから離れる場合は、電源プラグを抜いてください。誤操作による事故の恐れがあります。

## ライジングモーションの説明(2モーターベッド、2モーターポジショニングベッド)

ライジングモーションの目的：どの角度においても背とひざの角度は 100度以上のため、腹部圧迫を軽減します。  
 ※特殊なリクライニング動作で背上げ時のお尻のズレを防止します。

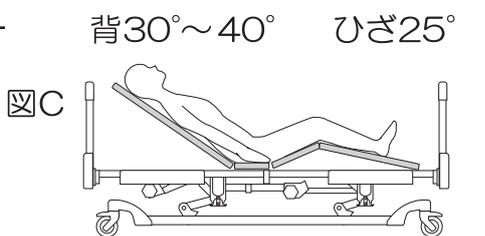
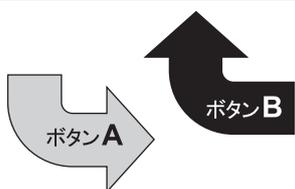
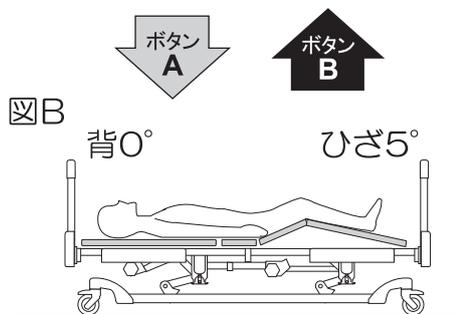
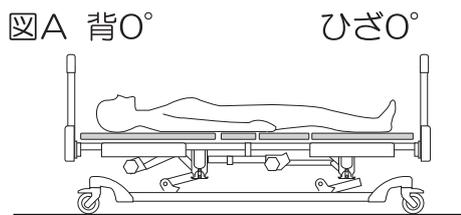


### 背を上げる場合

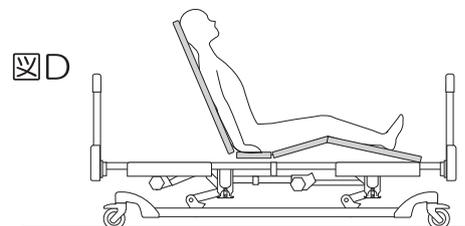
- ボタン A を押し続けることにより
- ①ひざが上がりはじめます。(図 B)
  - ②次に背が上がります。(図 C)
  - ③ひざが下がります。(図 D)

### 背を下げる場合

- ボタン B を押し続けることにより
- ①一定の角度になるまで、背が下がりひざが上がります。(図 C)
  - ②背とひざが下がり、先に背が水平になります。(図 B)
  - ③ひざが水平になります。(図 A)



	背70°	ひざ15°
(ハイバックサポート機能付)	背60°	ひざ19°



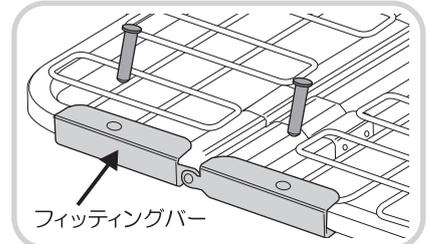
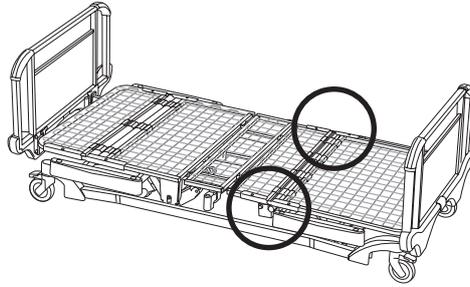
# フィッティングバーの設定

## フィッティングの目的

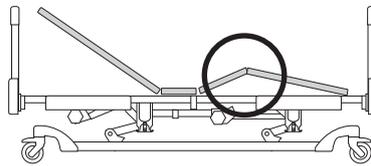
利用者のひざの位置に合わせて脚ボトムを2段階に調整することができるため、ベッド上でのズレを軽減します。

## フィッティングバーの調節方法

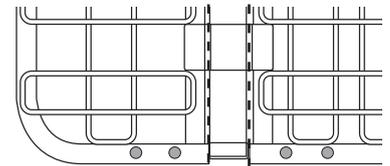
①両側のフィッティングバーのピンそれぞれ2本を上に出します。



②A位置、B位置のいずれかを選び、フィッティングバーをスライドさせて穴位置を合わせます。

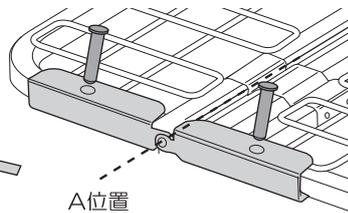
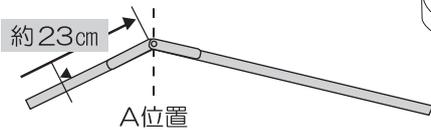


※フィッティングバーの間接部を下図の位置に合わせてください。



③それぞれ2箇所ピンを挿入します。

A位置：適応身長目安 175 cm 未満

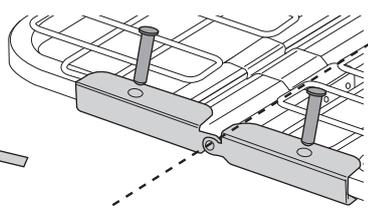
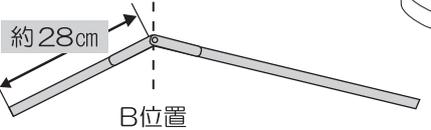


A位置

B位置

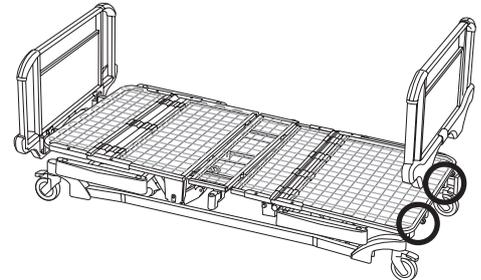
フィッティングバーの間接部

B位置：適応身長目安 175 cm 以上



※初期設定はA位置に合わせています

B位置

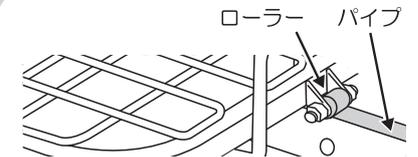
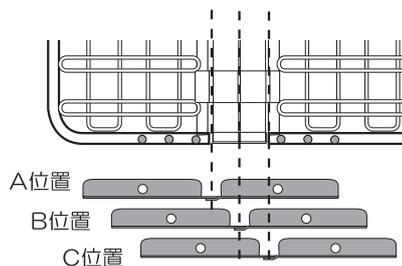


## ポジショニングベッドのフィッティング

ポジショニングベッドでは、ひざ位置同様にハイバックサポートの位置を3段階に調整することができます。ご利用者の身長や症状に合わせて調整してください。

※初期設定はB位置に合わせています。

※フィッティングバーの間接部を下図の位置に合わせてください。



※フィッティングバーの切り換え後は、ローラーがパイプの上に確実に載っていることを確認してください。

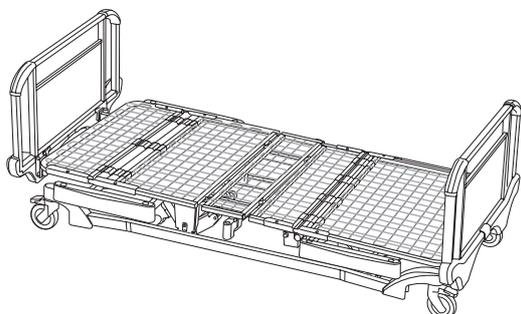
**確認**

両側のピンが同じ位置に挿されているか確認してください。

# ベッドの分解方法

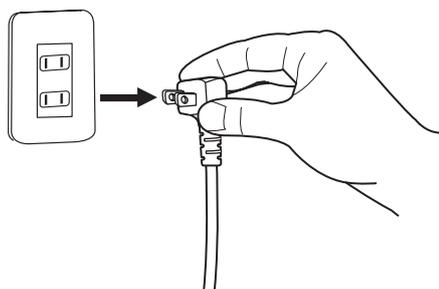
# 1

ボトムを水平状態に戻し、背、ひざ、昇降を一番下まで下げます。



# 2

電源プラグを抜きます。



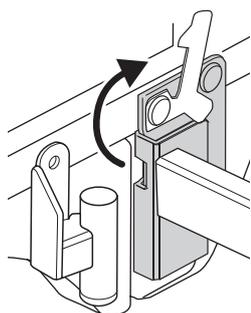
**注意**

必ず電源プラグの樹脂部分をお持ちになり、コンセントから抜いてください。コードを引っ張ると、断線の原因になります。

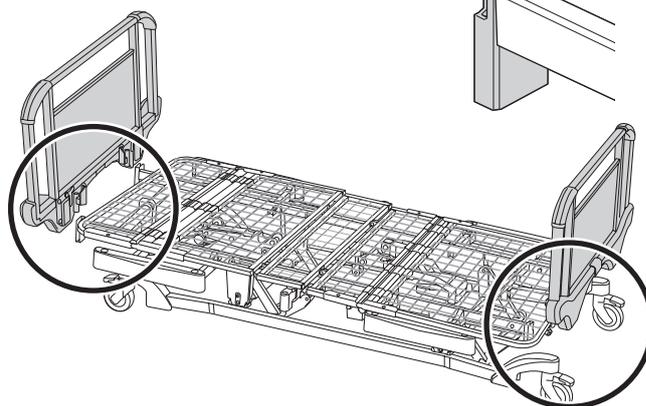
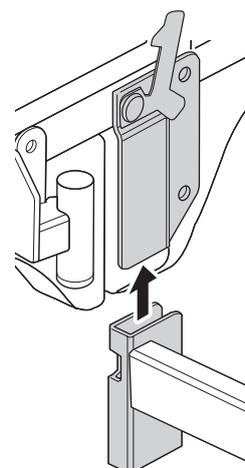
# 3

ヘッドボード、フットボードを本体から取り外します。

①ボード側の留め具をセンターフレームの取付金具から抜きます。



②センターフレームの取付金具から取り外します。

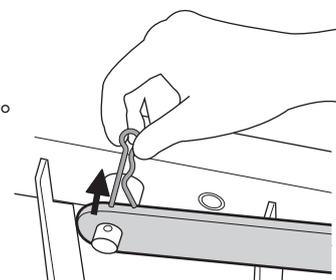


※移乗介助、頭部治療、上肢、下肢訓練などの際にも、ヘッドボード、フットボードを取り外して使用していただくことが可能です。

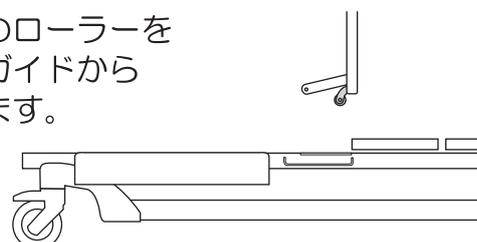
# 4

センターフレームから背ボトムを取り外します。

背ボトムのバックオフバーから割りピンを外し、バックオフバーを取り外してください。



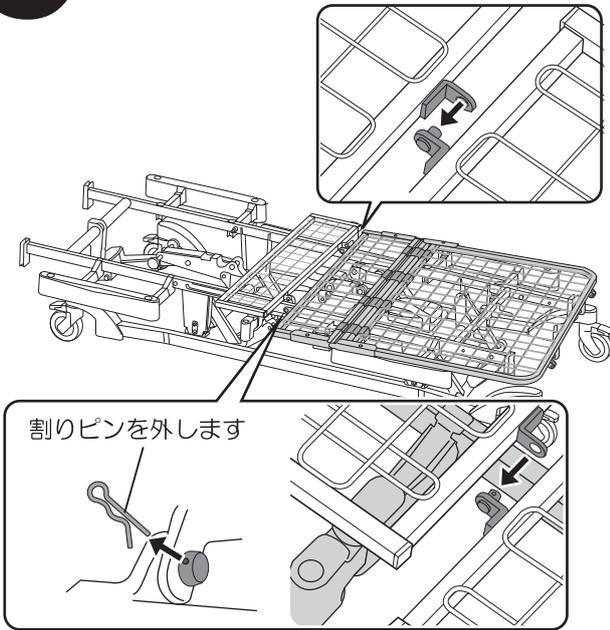
背ボトムのローラーをローラーガイドから取り外します。



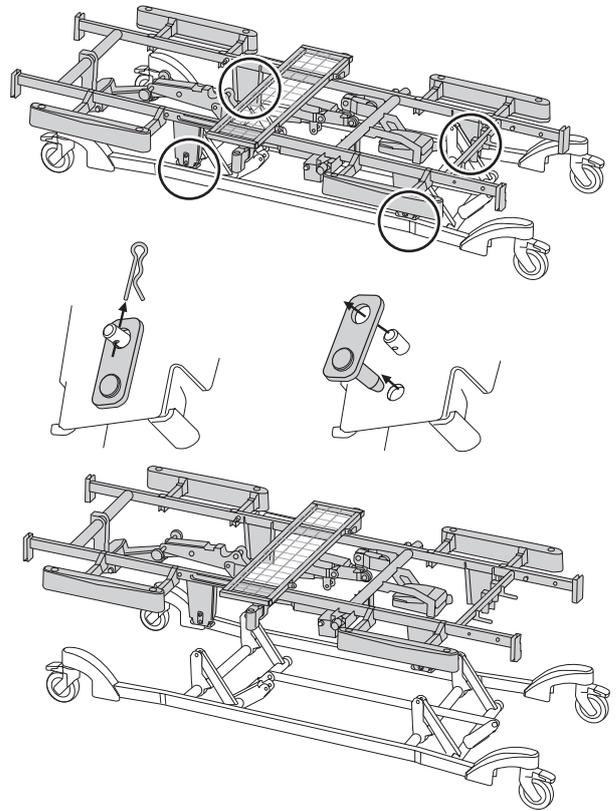
## ベッドの分解方法

# 5

センターフレームから、ひざ脚ボトムを取り外します。



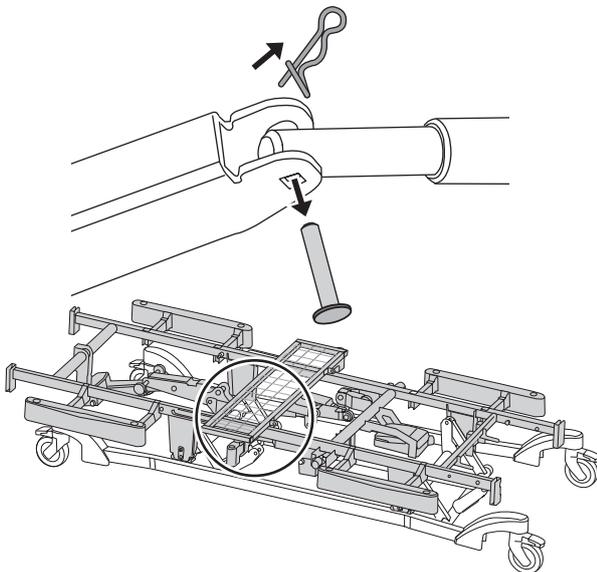
②下図4箇所のロックプレートを外し、センターフレームを取り外してください。



# 6

ベースフレームからセンターフレームを取り外します。

①昇降モーターから抜け止めピンを外し、昇降用ピン(銀色)を抜きます。



## 故障かな？と思ったら

商品が動作しないときは、下記項目を確認してください。

症状	確認	処置
商品が動作しない	電源プラグが抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに挿し込んでください。
	延長コードのプラグが抜けていませんか？	延長コードのプラグが抜けていないか延長コードに支障がないかを必ず確認してください。
	電源プラグが破損していませんか？	販売店または弊社にご相談ください。
	手元スイッチ、またはモーターのコードが抜けていませんか？	手元スイッチ、およびモーターのコネクタの挿し込み口に挿し込んでください。

## 適合周辺機器

サイドレール	PS01-79、PS01-99、PS01-119、PS05-112、PS05-151、PS05-90、PS05-114
延長フレーム	PP300-LF ※延長フレーム使用時には専用の延長マットレスを使用してください。
バッテリー	PE08-BA19
ベッド用グリップ	PG02-116AT、PG03-116M、PG04-75
マットレス	(レギュラータイプ) PD504-A8308/PD503-A8308/PM09-A8308/PM11-8309/PM12-8309/ PM14-A8308/PM15-A8308/PM18-A8312/PM19-A8312/PM21-A8310/ PM22-A8310 ..... (ロングタイプ) PM14-A8308L/PM15-A8308L ..... もしくは下記サイズ、質量を満たす物 サイズ：(レギュラータイプ)：幅 83 cm×長さ 190～192 cm (ロングタイプ)：幅 83 cm×長さ 205 cm 厚 さ：最大 18 cm以下 最小 7 cm以上 質 量：34 kg以下
延長マットレス (ロングタイプ用)	PM08-83A、PM08-83B、PM16-83L
テーブル	PT01-A1、PT03 シリーズ

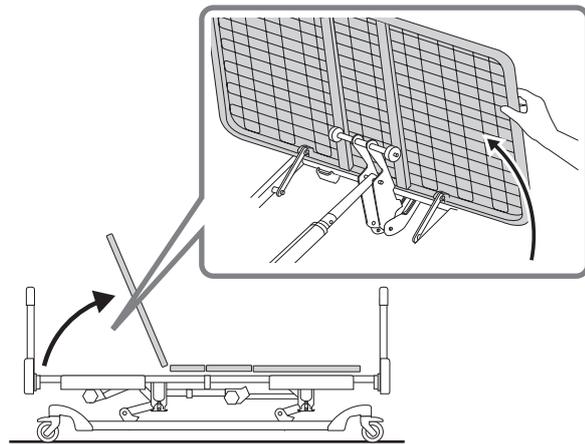
## 保管について

長期保管	長期間ベッドをご使用にならない場合は下記にご注意ください。 ○高温、多湿、低温、乾燥、ホコリの多い場所を避けて保管してください。 ○取扱説明書は大切に保管してください。
組み立てた状態で ベッドを保管する場合	○背ボトム、ひざボトムを水平にしてください。 ○ベッドの上にはマットレス以外のものを載せないでください。 ○ベッドを壁に立て掛けたり横倒しにせず、床に水平に置いて保管してください。 ○電源プラグをコンセントから抜いてください。 電源コードをはさんだり踏んだりしない場所に保管してください。
分解してベッドを 保管する場合	○ベッドの分解は取扱説明書に従って分解してください。 ○使用を再開する場合は、取扱説明書に従って正しく組み立ててください。

## 緊急時の背下げ方法

※作業時は、必ずご利用様はベッドから降りていただき作業をおこなってください。  
 ※プラグはコンセントから抜いてください。※危険防止のため、作業は2人でおこなってください。

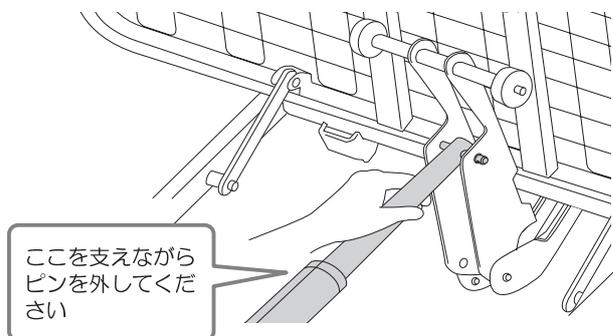
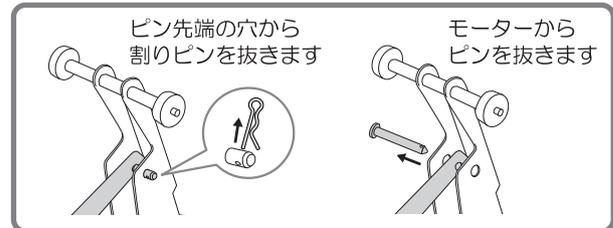
①ご利用様と寝具をベッドから降ろし、作業は背ボトムを手で支えておこなってください。



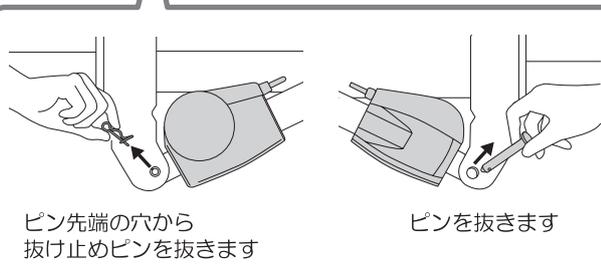
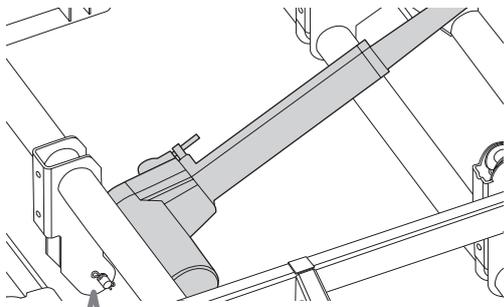
**警告**

安全のため作業は2人以上でおこなってください。

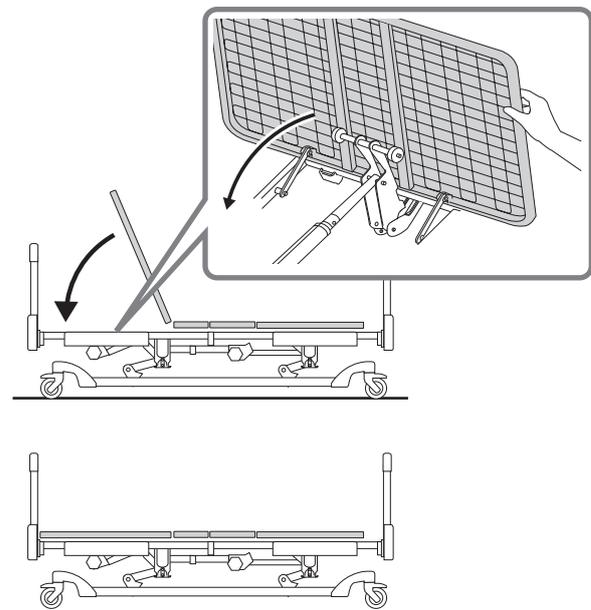
②背上げモーター先端のピンを外してください。



③背上げモーター根元側のピンと割りピンを抜いてください。



④背上げモーターをヘッドフレームから外します。  
 ⑤背ボトムを下ろします。

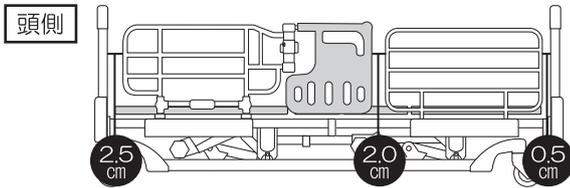


電力が回復しましたら、逆の手順で元に戻してご使用ください。  
 外した割りピンとピンは背ボトムを元に戻す際に使用しますので、保管しておいてください。  
 ※停電時はオプションのバッテリーを使用して、背下げをおこなうことができます。

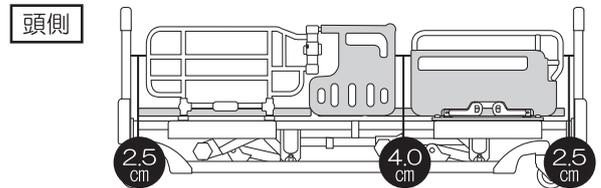
# レールの組み合わせ

ベッド用グリップとサイドレール及びハンドグリップを組み合わせて利用される際の隙間

PG02-116AT PG03-116M PS01-79

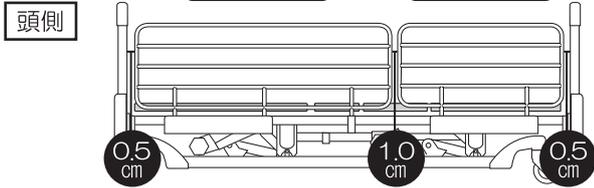


PG02-116AT PG03-116M PS04-75

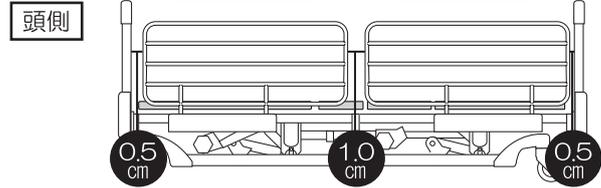


サイドレールとサイドレール及びハンドグリップを組み合わせて利用される際の隙間

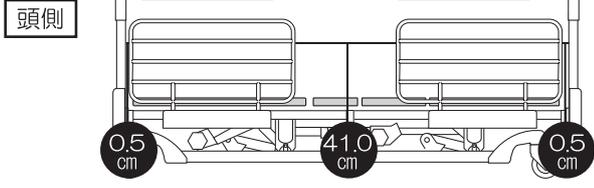
PS01-119 PS01-79



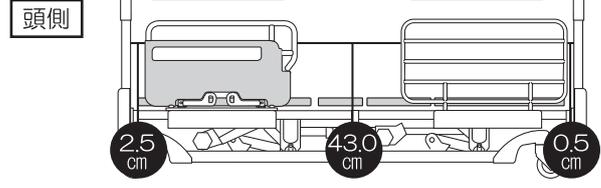
PS01-99 PS01-99



PS01-79 PS01-79

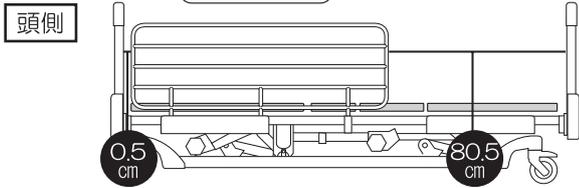


PS04-75 PS01-79

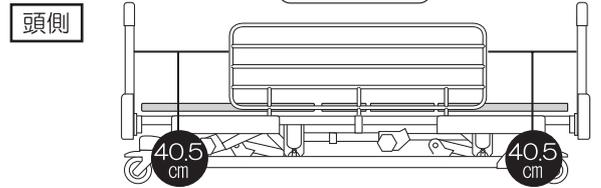


サイドレールを1本で利用される際の隙間

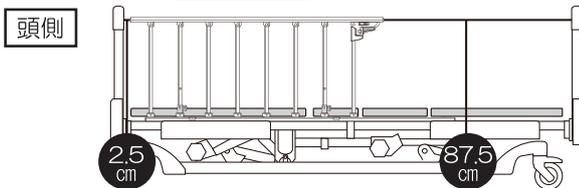
PS01-119



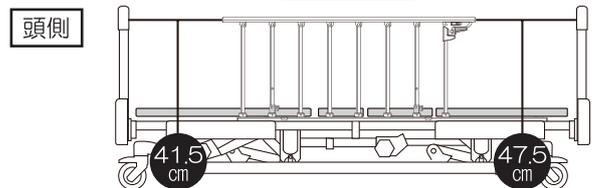
PS01-119



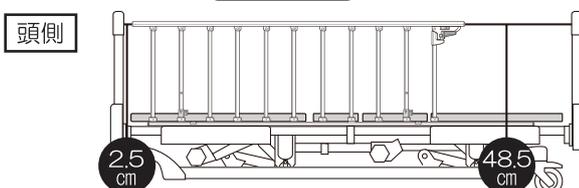
PS05-112



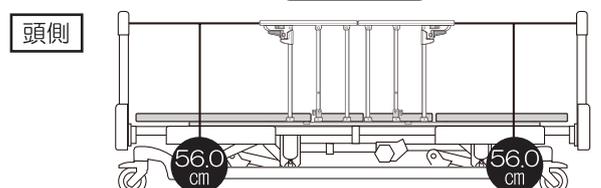
PS05-112



PS05-151



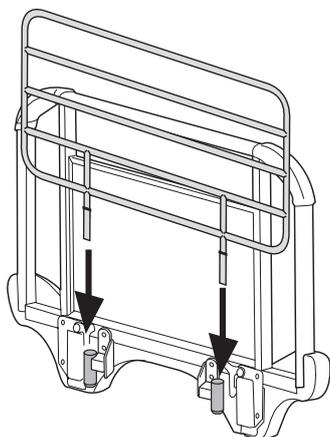
PS05-90



# 便利な使いかた

## サイドレール収納ホルダー

フットボードにサイドレール収納ホルダーがあります。サイドレールを使用しないときはサイドレールを挿して収納できます。



※あたま側は使用しないでください。  
あたま側はサイドレールを挿して使用すると、背上げ時にサイドレールが倒れてくる可能性があります。「あし側点滴棒取り付け穴」と「サイドレール収納ホルダー」は兼用です。

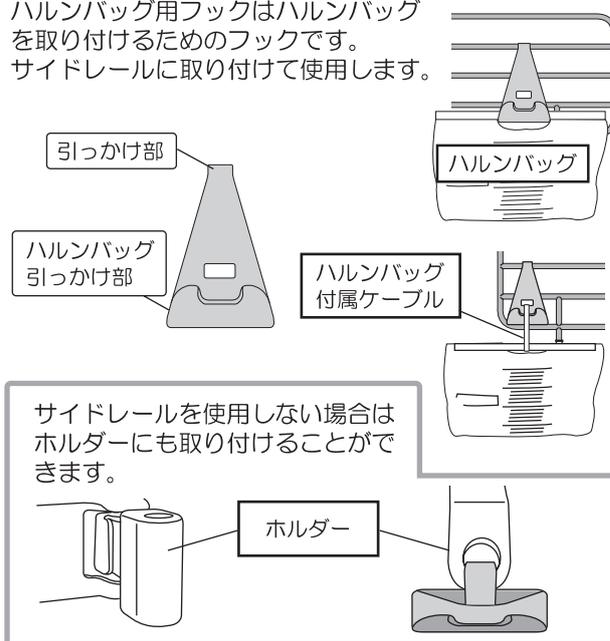


**注意**

サイドレール収納ホルダーに挿したサイドレールに手をつかないでください。転倒や怪我をする恐れがあります。

## ハルンバッグ用フック

ハルンバッグ用フックはハルンバッグを取り付けるためのフックです。サイドレールに取り付けて使用します。



サイドレールを使用しない場合はホルダーにも取り付けることができます。

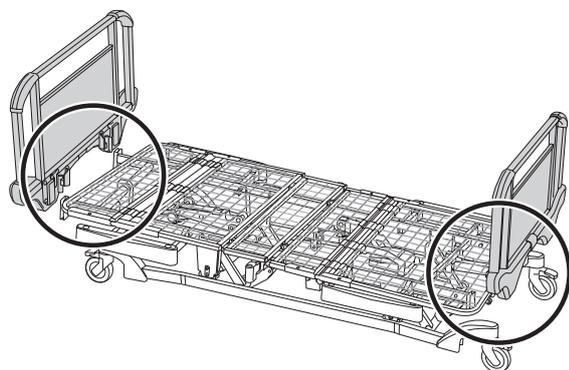


**注意**

ハルンバッグを取り付けるため以外には使用しないでください。ハルンバッグを使用しないときはフックを取り外してください。

## 点滴棒取り付け穴

あたま側・あし側左右各4か所の点滴棒取り付け穴に点滴棒を取り付けることができます。点滴棒を取り付けることにより点滴バッグなどを掛けることができます。



※「あし側点滴棒取り付け穴」と「サイドレール収納ホルダー」は兼用です。

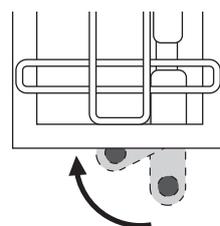


**注意**

点滴用のチューブなどをベッドの隙間などにはさまないように注意してください。チューブなどが破損・変形する恐れがあります。

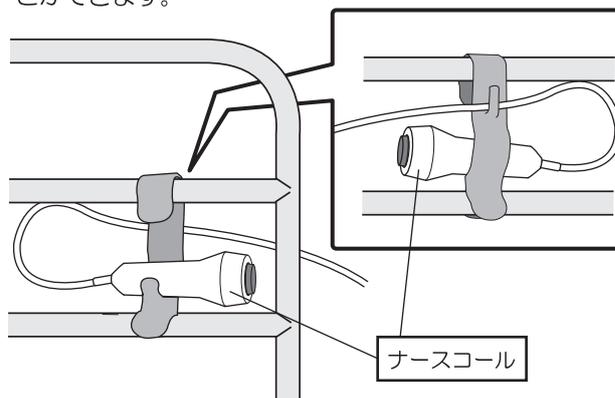
## 収納式ホルダー

中央のホルダーが回転式で収納ができ、車椅子への乗り降りを楽におこなうことができます。



## ナースコールホルダー

ナースコールホルダーは、サイドレールに取り付けることができます。

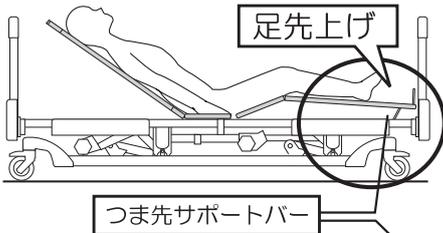


# 便利な使いかた

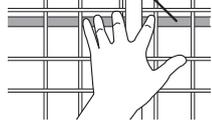
## 選べるつま先

足のむくみ等の軽減に、“つま先サポートバー”の位置で「足先上げ」「足先下げ」が選べます

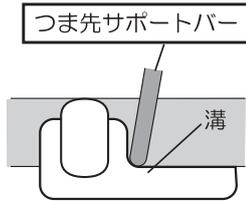
### 「足先上げ」設定のしかた



- ① “「足先下げ」設定のしかた”の①図の箇所の脚ボトムネットの隙間から、つま先サポートバーをしっかりと押さえて、脚ボトム裏から外します。

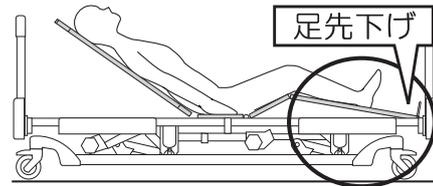


- ②つま先サポートバーがフットフレームの溝に入ったことを確認してください。



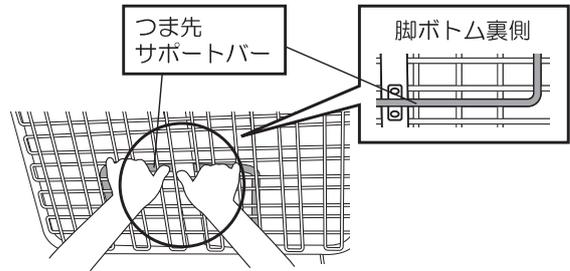
- ③このままひざ上げします。

### 「足先下げ」設定のしかた



※つま先サポートバーは脚ボトム裏にあります。

- ①脚ボトムのネット上から、つま先サポートバーを掴むようにして脚ボトム裏にしっかりとめ込みます。

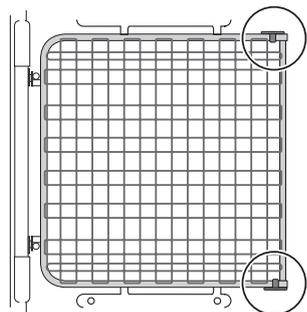
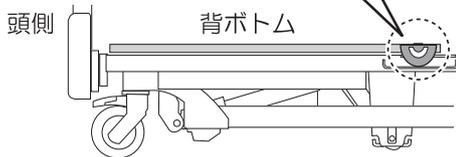
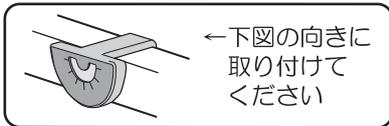
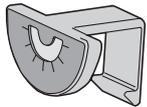


- ②このままひざ上げします。

**角度計の取付位置** 「2 モーター / 3 モーターベッド」には1個、「2 モーター / 3 モーターポジショニングベッド」には2個の角度計を付属しています。

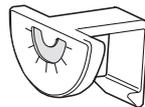
「2 モーター / 3 モーターベッド」の場合  
(ハイバックサポート機能が無い背ボトム)

**付属の角度計** ※それぞれベッドの左右どちら側にも取り付けることができます。どちらか見やすい方に取り付けてください。

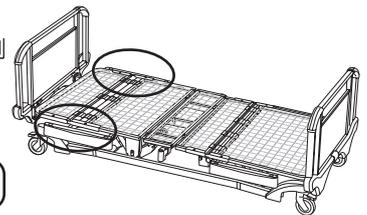


「2 モーター / 3 モーターポジショニングベッド」の場合  
(ハイバックサポート機能がある背ボトム)

**付属の角度計**



頭側

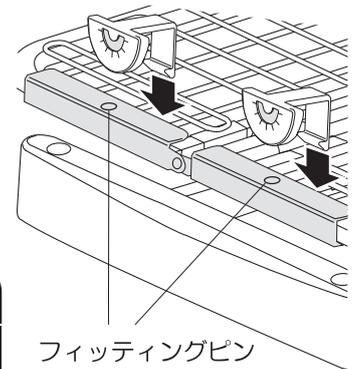


### 取り付けかた

- ①ポジショニングベッドの頭側フィッティングバー左右どちらかに、2個取り付けてください。  
②フィッティングピンをよけてネットの間に取り付けてください。ハイバックサポート側に1個・背ボトム側に1個を取り付けてください。

**⚠ 確認**

しっかり取り付けられているか確認してください。



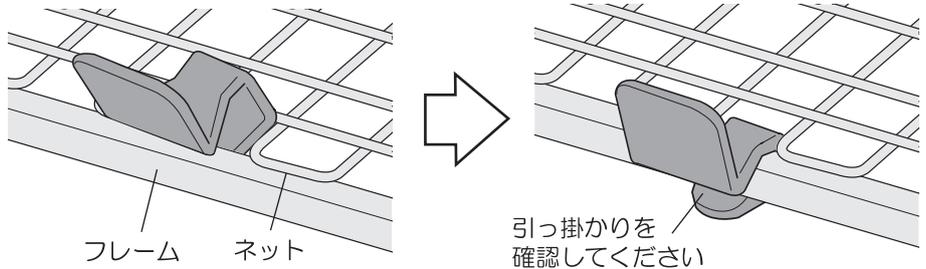
# マットレスストッパーの取り付けかた

## マットレス ストッパーの目的

本商品はベッドに乗り降りする際のマットレスの横ずれを防止する物です。  
図のように、乗り降りする側の中央部以外の部分に装着してください。

### 取り付けかた

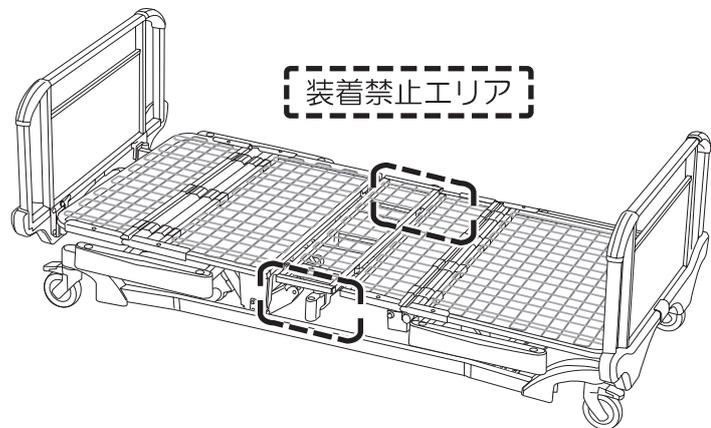
- ① ネットの間にマットレスストッパーを入れて、フレームに装着します。
- ② マットレスストッパーの奥まで、確実にフレームに取り付けてください。



### ⚠ 確認

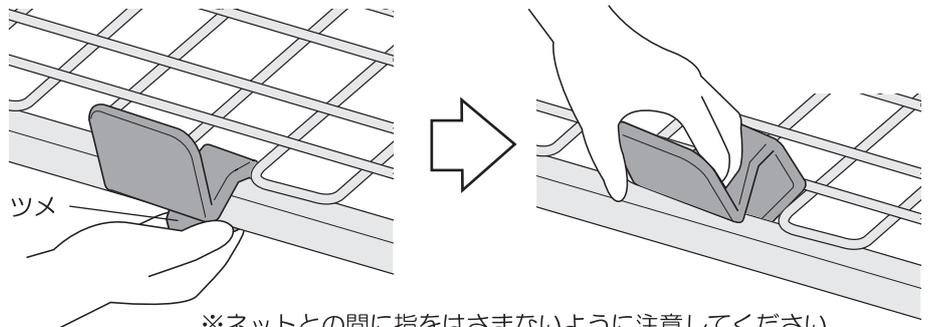
しっかり取り付けられているか確認してください。

※ マットレスがずれない様、ベッドの左右両側にマットレスストッパーを取り付けてください。



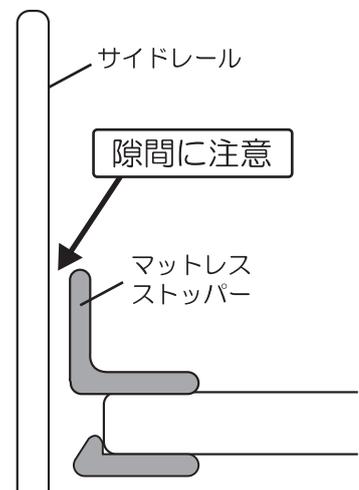
### 外しかた

ツメを下に押しながら外します。

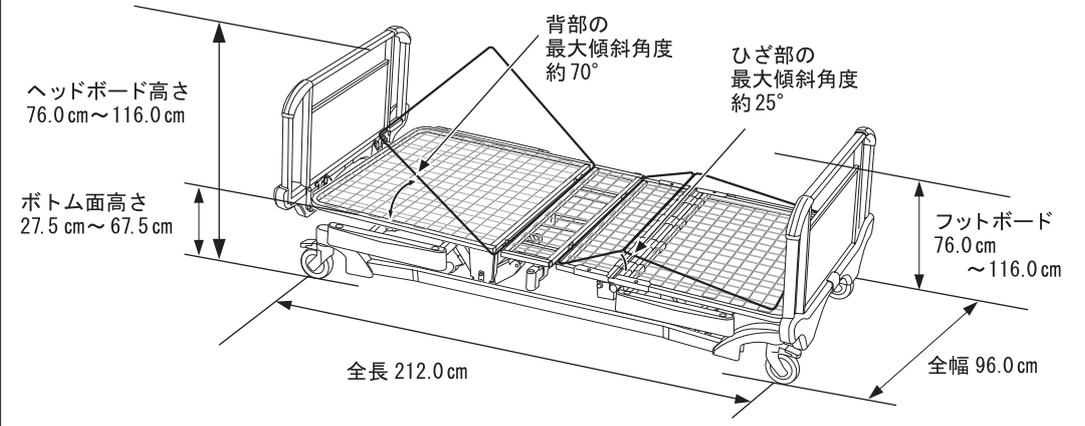


### ⚠ 警告

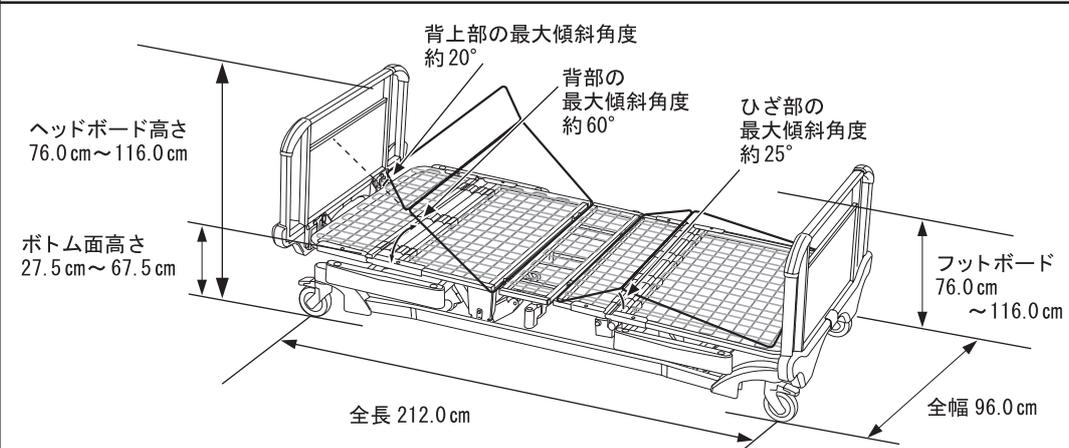
- 上記装着禁止エリアには装着しないでください。  
マットレスストッパーは、乗り降りする中央部（腰ボトム部）に装着すると、座った場合などお尻や大腿部を傷付けることがあります。
- サイドレールやベッド用グリップの装着位置への取り付けは、ベッド操作時に本品とサイドレールやベッド用グリップの間の隙間が狭くなり指はさみを起こす恐れがあるため、おすすめできません。



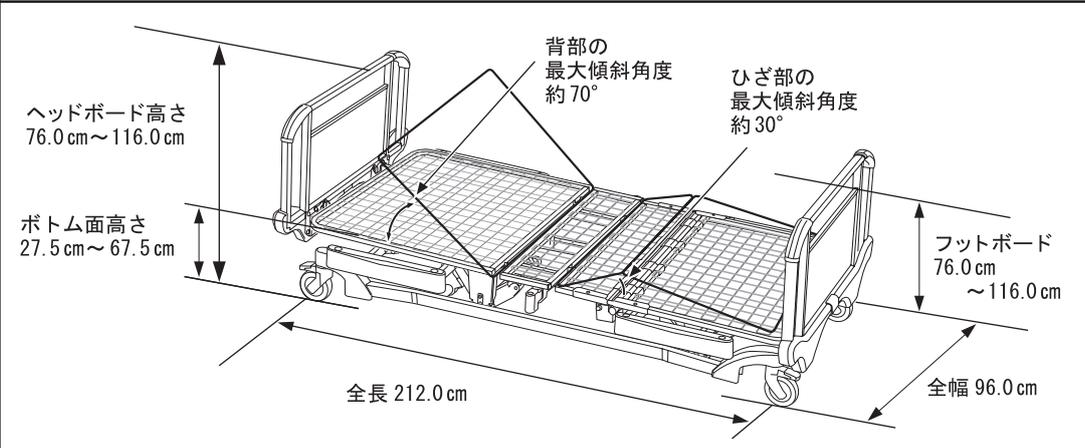
## 商品の仕様

型 式	4輪ロック仕様：P300-21 シリーズ センターロック仕様：P300-22 シリーズ
商品名	2モーターベッド：4輪ロック仕様 / センターロック仕様
ベッド寸法	
商品質量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ベースフレーム：4輪ロック仕様（1/4） 25.0 kg</li> <li>○ベースフレーム：センターロック仕様（1/4） 34.0 kg</li> <li>○センターフレーム（2/4） 40.0 kg</li> <li>○背ボトム、ひざ脚ボトム（3/4） 15.0 kg</li> <li>○木 ヘッドボード・フットボード（4/4） 18.0 kg</li> <li>○スチール ヘッドボード・フットボード（4/4） 16.5 kg</li> <li>○樹脂 ヘッドボード・フットボード（4/4） 13.0 kg</li> <li>○整形外科用 ヘッドボード・フットボード（4/4） 16.0 kg</li> </ul>
梱包サイズ 梱包質量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○梱包（1/4）4輪ロック仕様 : 194.5 × 86.0 × 28.5 cm 33.0 kg</li> <li>○梱包（1/4）センターロック仕様 : 204.0 × 101.0 × 30.0 cm 46.5 kg</li> <li>○梱包（2/4） : 204.0 × 105.0 × 26.5 cm 47.0 kg</li> <li>○梱包（3/4） : 97.0 × 86.0 × 14.0 cm 19.5 kg</li> <li>○梱包（4/4）木 ヘッドボード・フットボード : 99.0 × 65.5 × 20.0 cm 23.0 kg</li> <li>○梱包（4/4）スチール ヘッドボード・フットボード : 101.5 × 67.0 × 16.5 cm 20.5 kg</li> <li>○梱包（4/4）樹脂 ヘッドボード・フットボード : 98.0 × 64.5 × 14.5 cm 15.5 kg</li> <li>○梱包（4/4）整形外科用 ヘッドボード・フットボード : 101.5 × 67.0 × 16.5 cm 20.0 kg</li> </ul>
材 質	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本体ユニット：スチール、ABS樹脂</li> <li>・木製ボード：プリント紙化粧繊維板、天然木ウレタン樹脂塗装</li> <li>・スチール製ボード：スチール、プリント紙化粧繊維板</li> <li>・樹脂製ボード：PE</li> <li>・整形外科用ボード：スチール</li> </ul>
電動機能	無段階自在式 背上げ、ひざ上げ、昇降
その他の特長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボトムは通気性に優れたスチールメッシュ方式</li> <li>・中央部に収納式ホルダーがあります</li> <li>・サイドレール収納部を備えています</li> <li>・4輪ロック仕様は、安全性に配慮した4輪単独ロックです</li> <li>・センターロック仕様は、一度のペダル操作でキャスターの首振りと回転が4輪同時にロック / 解除ができます</li> <li>・手元スイッチにロック機能付、蓄光仕様</li> <li>・角度計、ハルンバック用フック、ナースコールホルダー付</li> </ul>
定格電圧	AC100～240V、50/60Hz
定格消費電力	90W
最大利用者体重	138 kg / 安全使用荷重：174 kg（1700N）
原産国	ベトナム
耐用期間	8年【自社基準】 ※ただし、キャスターなどの消耗部品は除く

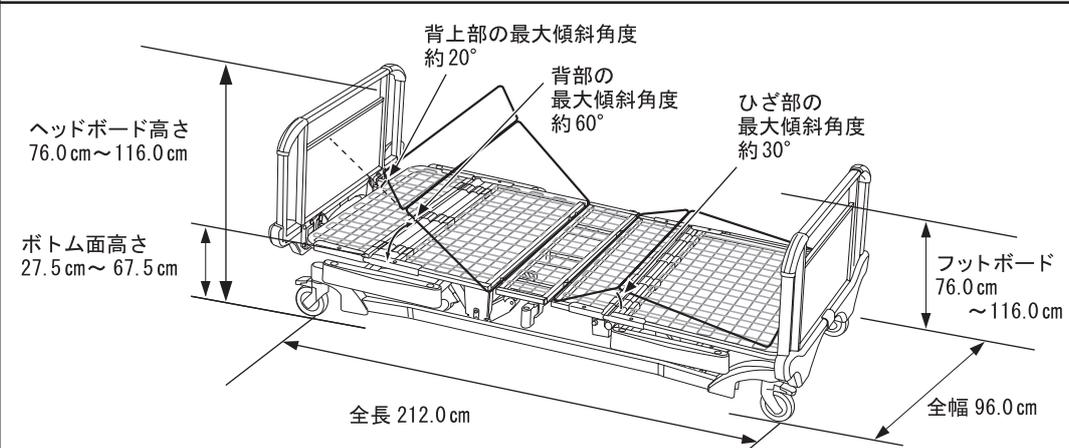
## 商品の仕様

型式	4輪ロック仕様：P300-61 シリーズ センターロック仕様：P300-62 シリーズ
商品名	2モーターポジショニングベッド：4輪ロック仕様 / センターロック仕様
ベッド寸法	
商品質量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ベースフレーム：4輪ロック仕様（1/4） 25.0 kg</li> <li>○ベースフレーム：センターロック仕様（1/4） 34.0 kg</li> <li>○センターフレーム（2/4） 40.0 kg</li> <li>○背ボトム、ひざ脚ボトム（3/4） 18.5 kg</li> <li>○木 ヘッドボード・フットボード（4/4） 18.0 kg</li> <li>○スチール ヘッドボード・フットボード（4/4） 16.5 kg</li> <li>○樹脂 ヘッドボード・フットボード（4/4） 13.0 kg</li> <li>○整形外科用 ヘッドボード・フットボード（4/4） 16.0 kg</li> </ul>
梱包サイズ 梱包質量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○梱包（1/4）4輪ロック仕様 : 194.5 × 86.0 × 28.5 cm 33.0 kg</li> <li>○梱包（1/4）センターロック仕様 : 204.0 × 101.0 × 30.0 cm 46.5 kg</li> <li>○梱包（2/4） : 204.0 × 105.0 × 26.5 cm 47.0 kg</li> <li>○梱包（3/4） : 97.0 × 86.0 × 14.0 cm 23.0 kg</li> <li>○梱包（4/4）木 ヘッドボード・フットボード: 99.0 × 65.5 × 20.0 cm 23.0 kg</li> <li>○梱包（4/4）スチール ヘッドボード・フットボード: 101.5 × 67.0 × 16.5 cm 20.5 kg</li> <li>○梱包（4/4）樹脂 ヘッドボード・フットボード: 98.0 × 64.5 × 14.5 cm 15.5 kg</li> <li>○梱包（4/4）整形外科用 ヘッドボード・フットボード: 101.5 × 67.0 × 16.5 cm 20.0 kg</li> </ul>
材質	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本体ユニット：スチール、ABS樹脂</li> <li>・木製ボード：プリント紙化粧繊維板、天然木ウレタン樹脂塗装</li> <li>・スチール製ボード：スチール、プリント紙化粧繊維板</li> <li>・樹脂製ボード：PE</li> <li>・整形外科用ボード：スチール</li> </ul>
電動機能	無段階自在式 背上げ、ひざ上げ、昇降、ハイバックサポート
その他の特長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボトムは通気性に優れたスチールメッシュ方式</li> <li>・中央部に収納式ホルダーがあります</li> <li>・サイドレール収納部を備えています</li> <li>・4輪ロック仕様は、安全性に配慮した4輪単独ロックです</li> <li>・センターロック仕様は、一度のペダル操作でキャスターの首振りと回転が4輪同時にロック / 解除ができます</li> <li>・手元スイッチにロック機能付、蓄光仕様</li> <li>・角度計、ハルンバッグ用フック、ナースコールホルダー付</li> </ul>
定格電圧	AC100～240V、50/60Hz
定格消費電力	90W
最大利用者体重	138 kg / 安全使用荷重：174 kg（1700N）
原産国	ベトナム
耐用期間	8年【自社基準】 ※ただし、キャスターなどの消耗部品は除く

## 商品の仕様

型式	4輪ロック仕様：P300-31 シリーズ センターロック仕様：P300-32 シリーズ
商品名	3モーターベッド：4輪ロック仕様 / センターロック仕様
ベッド寸法	 <p>ヘッドボード高さ 76.0 cm ~ 116.0 cm</p> <p>ボトム面高さ 27.5 cm ~ 67.5 cm</p> <p>背部の 最大傾斜角度 約 70°</p> <p>ひざ部の 最大傾斜角度 約 30°</p> <p>フットボード 76.0 cm ~ 116.0 cm</p> <p>全長 212.0 cm</p> <p>全幅 96.0 cm</p>
商品質量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ベースフレーム：4輪ロック仕様（1/4） 25.0 kg</li> <li>○ベースフレーム：センターロック仕様（1/4） 34.0 kg</li> <li>○センターフレーム（2/4） 41.5 kg</li> <li>○背ボトム、ひざ脚ボトム（3/4） 15.0 kg</li> <li>○木 ヘッドボード・フットボード（4/4） 18.0 kg</li> <li>○スチール ヘッドボード・フットボード（4/4） 16.5 kg</li> <li>○樹脂 ヘッドボード・フットボード（4/4） 13.0 kg</li> <li>○整形外科用 ヘッドボード・フットボード（4/4） 16.0 kg</li> </ul>
梱包サイズ 梱包質量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○梱包（1/4）4輪ロック仕様 : 194.5 × 86.0 × 28.5 cm 33.0 kg</li> <li>○梱包（1/4）センターロック仕様 : 204.0 × 101.0 × 30.0 cm 46.5 kg</li> <li>○梱包（2/4） : 204.0 × 105.0 × 26.5 cm 48.5 kg</li> <li>○梱包（3/4） : 97.0 × 86.0 × 14.0 cm 19.5 kg</li> <li>○梱包（4/4）木 ヘッドボード・フットボード : 99.0 × 65.5 × 20.0 cm 23.0 kg</li> <li>○梱包（4/4）スチール ヘッドボード・フットボード : 101.5 × 67.0 × 16.5 cm 20.5 kg</li> <li>○梱包（4/4）樹脂 ヘッドボード・フットボード : 98.0 × 64.5 × 14.5 cm 15.5 kg</li> <li>○梱包（4/4）整形外科用 ヘッドボード・フットボード : 101.5 × 67.0 × 16.5 cm 20.0 kg</li> </ul>
材質	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本体ユニット：スチール、ABS樹脂</li> <li>・木製ボード：プリント紙化粧繊維板、天然木ウレタン樹脂塗装</li> <li>・スチール製ボード：スチール、プリント紙化粧繊維板</li> <li>・樹脂製ボード：PE</li> <li>・整形外科用ボード：スチール</li> </ul>
電動機能	無段階自在式 背上げ、ひざ上げ、昇降
その他の特長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボトムは通気性に優れたスチールメッシュ方式</li> <li>・中央部に収納式ホルダーがあります</li> <li>・サイドレール収納部を備えています</li> <li>・4輪ロック仕様は、安全性に配慮した4輪単独ロックです</li> <li>・センターロック仕様は、一度のペダル操作でキャスターの首振りと回転が4輪同時にロック / 解除ができます</li> <li>・手元スイッチにロック機能付、蓄光仕様</li> <li>・角度計、ハルンバッグ用フック、ナースコールホルダー付</li> </ul>
定格電圧	AC100 ~ 240V、50/60Hz
定格消費電力	90W
最大利用者体重	138 kg / 安全使用荷重：174 kg（1700N）
原産国	ベトナム
耐用期間	8年【自社基準】 ※ただし、キャスターなどの消耗部品は除く

## 商品の仕様

型式	4輪ロック仕様：P300-71 シリーズ センターロック仕様：P300-72 シリーズ
商品名	3モーターポジショニングベッド：4輪ロック仕様 / センターロック仕様
ベッド寸法	 <p>ヘッドボード高さ 76.0 cm ~ 116.0 cm</p> <p>ボトム面高さ 27.5 cm ~ 67.5 cm</p> <p>背上部の最大傾斜角度 約20°</p> <p>背部の 最大傾斜角度 約60°</p> <p>ひざ部の 最大傾斜角度 約30°</p> <p>フットボード 76.0 cm ~ 116.0 cm</p> <p>全長 212.0 cm</p> <p>全幅 96.0 cm</p>
商品質量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ベースフレーム：4輪ロック仕様（1/4） 25.0 kg</li> <li>○ベースフレーム：センターロック仕様（1/4） 34.0 kg</li> <li>○センターフレーム（2/4） 41.5 kg</li> <li>○背ボトム、ひざ脚ボトム（3/4） 18.5 kg</li> <li>○木 ヘッドボード・フットボード（4/4） 18.0 kg</li> <li>○スチール ヘッドボード・フットボード（4/4） 16.5 kg</li> <li>○樹脂 ヘッドボード・フットボード（4/4） 13.0 kg</li> <li>○整形外科用 ヘッドボード・フットボード（4/4） 16.0 kg</li> </ul>
梱包サイズ 梱包質量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○梱包（1/4）4輪ロック仕様 : 194.5 × 86.0 × 28.5 cm 33.0 kg</li> <li>○梱包（1/4）センターロック仕様 : 204.0 × 101.0 × 30.0 cm 46.5 kg</li> <li>○梱包（2/4） : 204.0 × 105.0 × 26.5 cm 48.5 kg</li> <li>○梱包（3/4） : 97.0 × 86.0 × 14.0 cm 23.0 kg</li> <li>○梱包（4/4）木 ヘッドボード・フットボード: 99.0 × 65.5 × 20.0 cm 23.0 kg</li> <li>○梱包（4/4）スチール ヘッドボード・フットボード: 101.5 × 67.0 × 16.5 cm 20.5 kg</li> <li>○梱包（4/4）樹脂 ヘッドボード・フットボード: 98.0 × 64.5 × 14.5 cm 15.5 kg</li> <li>○梱包（4/4）整形外科用 ヘッドボード・フットボード: 101.5 × 67.0 × 16.5 cm 20.0 kg</li> </ul>
材質	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本体ユニット：スチール、ABS樹脂</li> <li>・木製ボード：プリント紙化粧繊維板、天然木ウレタン樹脂塗装</li> <li>・スチール製ボード：スチール、プリント紙化粧繊維板</li> <li>・樹脂製ボード：PE</li> <li>・整形外科用ボード：スチール</li> </ul>
電動機能	無段階自在式 背上げ、ひざ上げ、昇降、ハイバックサポート
その他の特長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボトムは通気性に優れたスチールメッシュ方式</li> <li>・中央部に収納式ホルダーがあります</li> <li>・サイドレール収納部を備えています</li> <li>・4輪ロック仕様は、安全性に配慮した4輪単独ロックです</li> <li>・センターロック仕様は、一度のペダル操作でキャスターの首振りと回転が4輪同時にロック / 解除ができます</li> <li>・手元スイッチにロック機能付、蓄光仕様</li> <li>・角度計、ハルンバッグ用フック、ナースコールホルダー付</li> </ul>
定格電圧	AC100 ~ 240V、50/60Hz
定格消費電力	90W
最大利用者体重	138 kg / 安全使用荷重：174 kg（1700N）
原産国	ベトナム
耐用期間	8年【自社基準】 ※ただし、キャスターなどの消耗部品は除く

# 保証とアフターサービス ※よくお読みください。

## 保証書について

保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ日」などの記入および記載内容をご確認の上、大切に保管してください。

販売店名・お買い上げ日の記入がない場合は、型式・販売店名・お買い上げ日が確認できるように、お買い上げ時の送り状などを保管してください。

## 修理を依頼される時

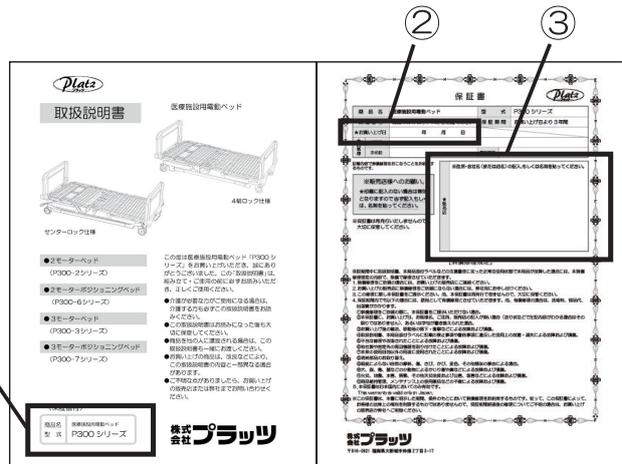
### ●修理される前に

取扱説明書の24ページ「故障かな?と思ったら」の項目にしたがって確認してください。それでも直らない場合は、お買い上げの販売店、またはフリーアクセスまでご連絡ください。

**※修理・お取り扱い、お手入れのご相談は、お買い上げの販売店（裏表紙保証書記載）へご連絡ください。**

### ●ご連絡いただきたい内容

- ①商品名および型式（表紙記載）
- ②お買い上げ日（裏表紙保証書記載）
- ③お買い上げの販売店（裏表紙保証書記載）
- ④故障内容（できるだけ詳しく）
- ⑤ご住所 / お名前 / お電話番号



### ●保証期間について

保証期間はお買い上げ日から3年間です。保証期間内は、保証書の記載内容に基づき無償で修理いたします。ただし、保証期間内でも有償修理になる場合がありますので、詳しくは保証書の内容をご覧ください。

### ●保証期間を過ぎている場合

修理および部品交換にて対応可能であれば、有償にて修理いたします。

### ●修理代について

修理代は、部品料、基本出張費、技術料で構成されます。

【部品料】…修理で使用した部品代です。

【基本出張料】…お客様のご依頼により、技術者がお届け先まで出張する際に発生する費用です。

【技術料】…商品の診断・故障箇所の修理などの作業にかかる費用です。



アフターサービスのお問い合わせ

0120-77-3433

平日 午前9時～午後5時30分（土日祝祭日・夏季休業日・年末年始休業除く）

